

鉄軌道における運転事故等の発生状況  
(中部運輸局管内 令和6年度)

令和7年12月  
中部運輸局鉄道部

1. 運転事故の発生状況

(1) 運転事故の種類別発生状況

中部運輸局管内における令和6年度の運転事故は89件であり、対前年度7件減でした。

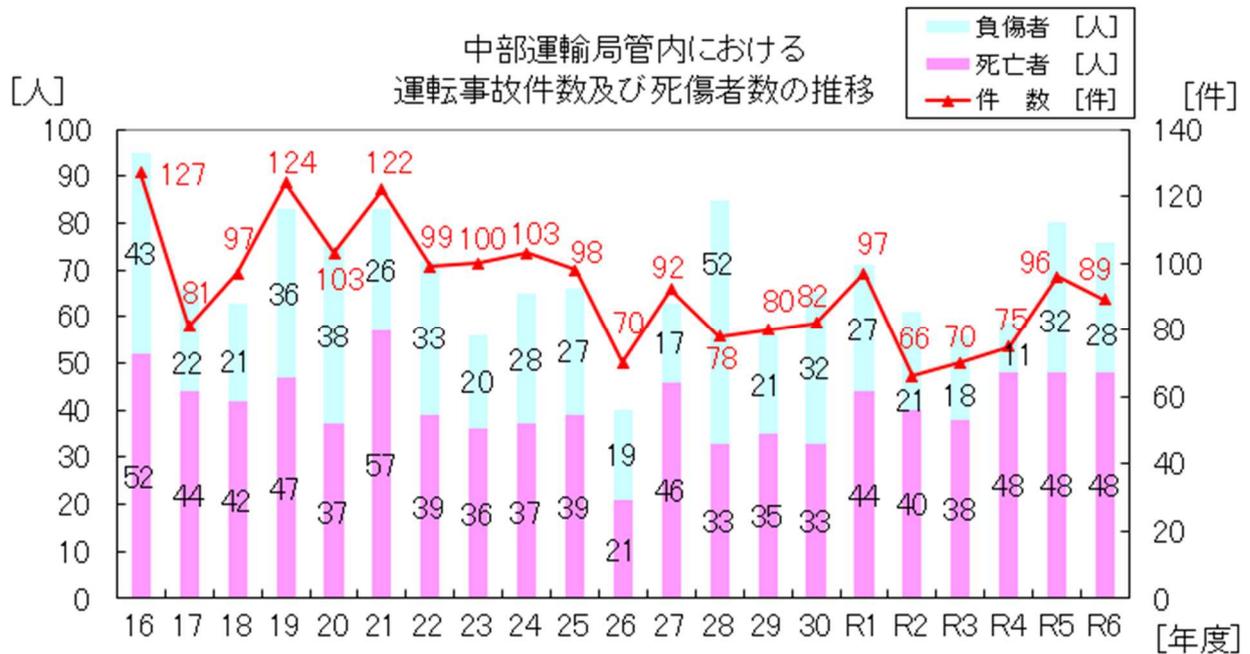
○件数 89件 対前年度 7件減 (7.2%減)  
 ○死傷者数 76人 対前年度 4人減 (5.0%減)  
 ○うち死亡者数 49人 対前年度 1人増 (2.0%増)

運転事故の種類別発生状況 (令和6年度)

[件]

| 事故種別 | 列車衝突        | 列車脱線         | 列車火災        | 踏切障害          | 道路障害         | 人身障害          | 物損          | 合計 |
|------|-------------|--------------|-------------|---------------|--------------|---------------|-------------|----|
| 愛知県  | 1<br>(1.9%) | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 25<br>(46.3%) | 3<br>(5.6%)  | 24<br>(44.4%) | 1<br>(1.9%) | 54 |
| 静岡県  | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 2<br>(25.0%)  | 0<br>(0.0%)  | 6<br>(75.0%)  | 0<br>(0.0%) | 8  |
| 岐阜県  | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 6<br>(54.5%)  | 0<br>(0.0%)  | 5<br>(45.5%)  | 0<br>(0.0%) | 11 |
| 三重県  | 0<br>(0.0%) | 0<br>(0.0%)  | 0<br>(0.0%) | 2<br>(22.2%)  | 0<br>(0.0%)  | 7<br>(77.8%)  | 0<br>(0.0%) | 9  |
| 福井県  | 0<br>(0.0%) | 1<br>(14.3%) | 0<br>(0.0%) | 2<br>(28.6%)  | 3<br>(42.9%) | 1<br>(14.3%)  | 0<br>(0.0%) | 7  |
| 中部合計 | 1<br>(1.1%) | 1<br>(1.1%)  | 0<br>(0.0%) | 37<br>(41.6%) | 6<br>(6.7%)  | 43<br>(48.3%) | 1<br>(1.1%) | 89 |

(2) 運転事故の件数及び死傷者数の推移



用語の説明

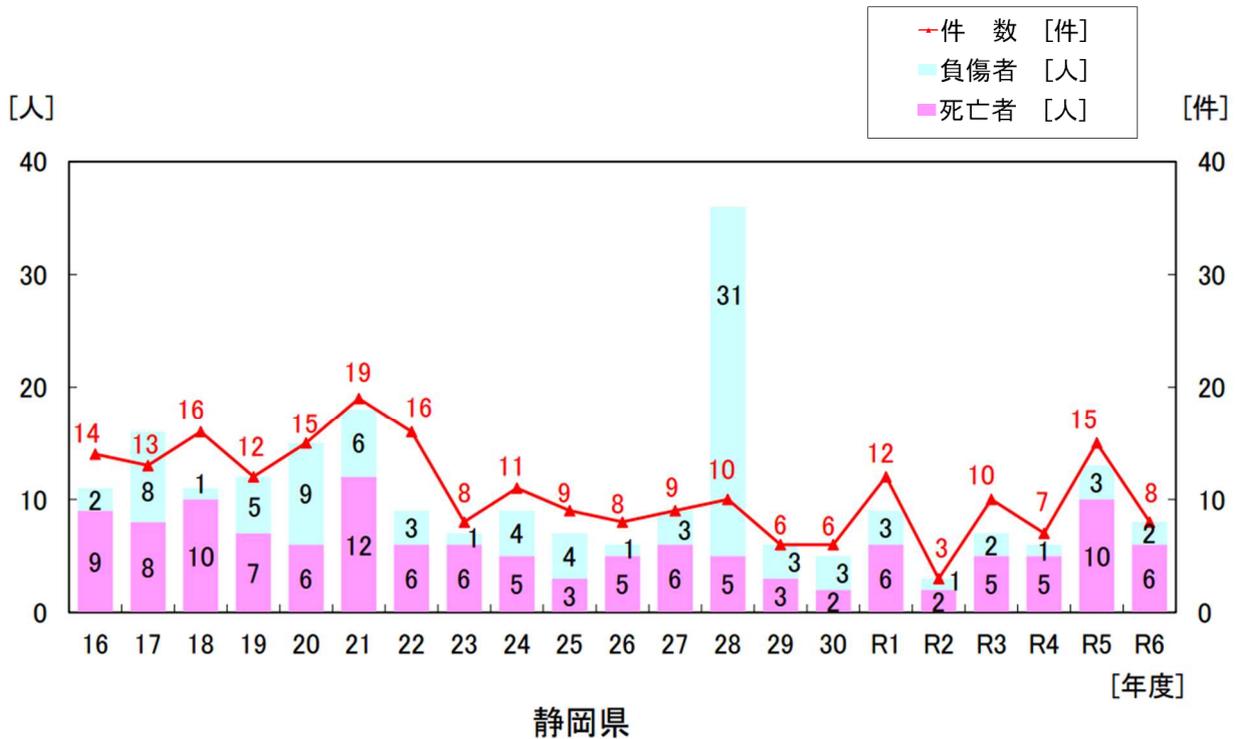
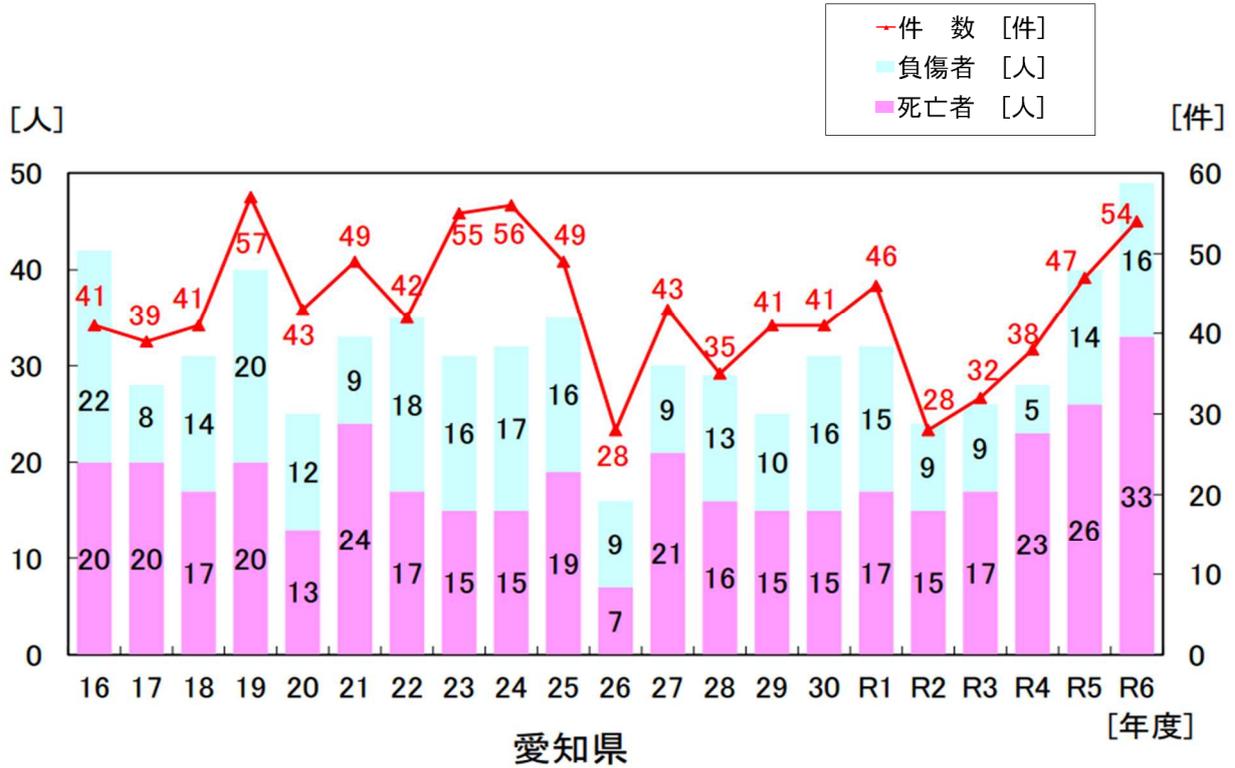
|                 |   |
|-----------------|---|
| 運 転 事 故         | 列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故及び鉄道物損事故をいう。             |
| 列 車 衝 突 事 故     | 列車が他の列車又は車両と衝突し、又は接触した事故。本統計では、軌道における車両衝突事故を含む。                     |
| 列 車 脱 線 事 故     | 列車が脱線した事故。本統計では、軌道における車両脱線事故を含む。                                    |
| 列 車 火 災 事 故     | 列車に火災が生じた事故。本統計では、軌道における車両火災事故を含む。                                  |
| 踏 切 障 害 事 故     | 踏切道において、列車又は車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故。                          |
| 道 路 障 害 事 故     | 踏切道以外の道路において、列車又は車両が道路を通行する人又は車両等と衝突し、又は接触した事故。                     |
| 鉄 道 人 身 障 害 事 故 | 列車又は車両の運転により人の死傷を生じた事故（上記5種類の事故に伴うものを除く）。本統計では、軌道における人身障害事故を含む。     |
| 鉄 道 物 損 事 故     | 列車又は車両の運転により500万円以上の物損を生じた事故（上記6種類の事故に伴うものを除く）。本統計では、軌道における物損事故を含む。 |

注1) 本用語の説明は、鉄道事業法を基本に記載しております。

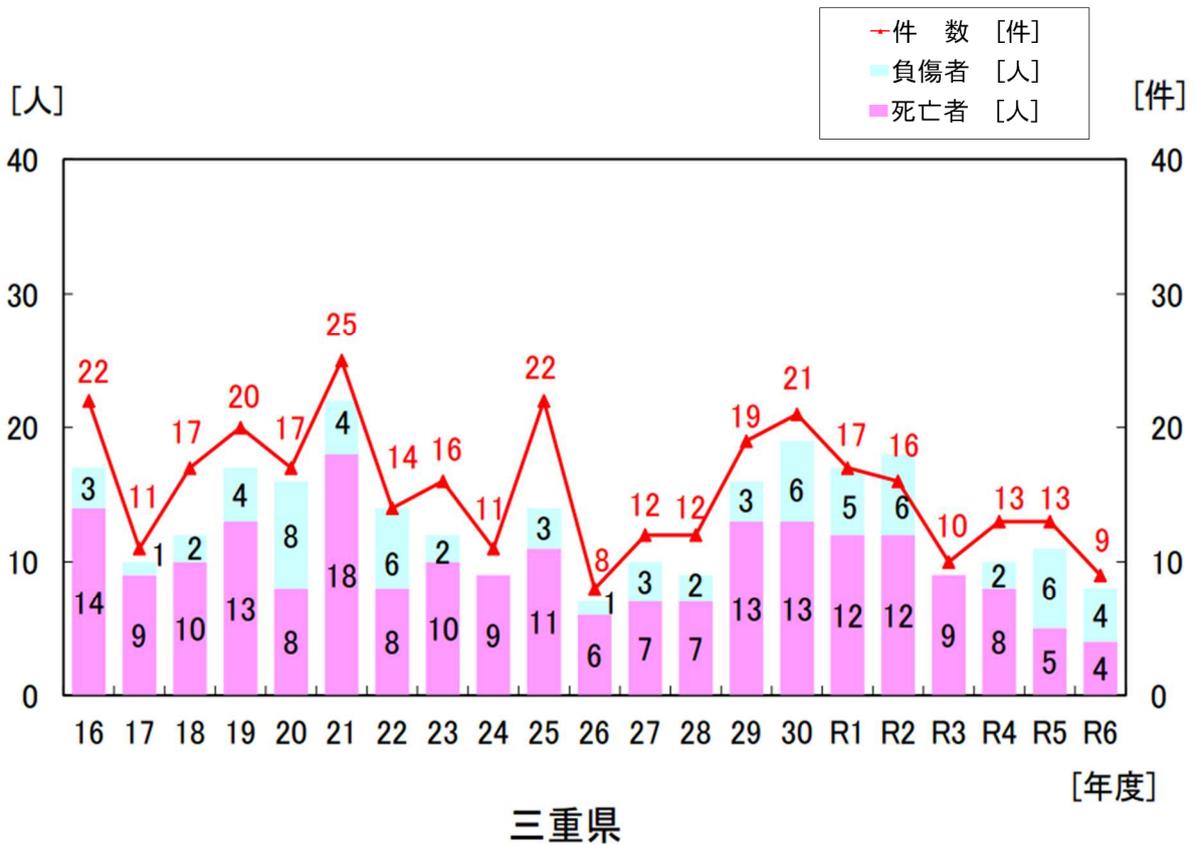
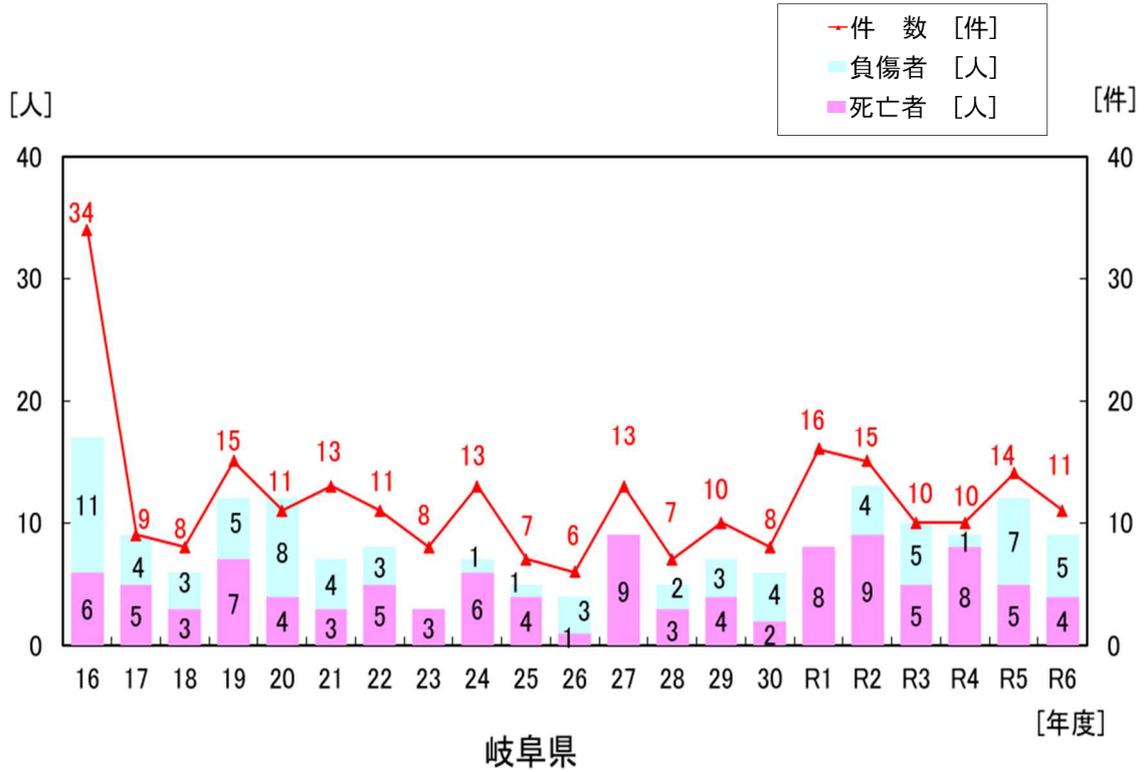
注2) 自殺によるものは、輸送障害に分類しております。

\* 詳細は、「鉄道事故等報告規則」及び「軌道事故等報告規則」をご参照下さい。

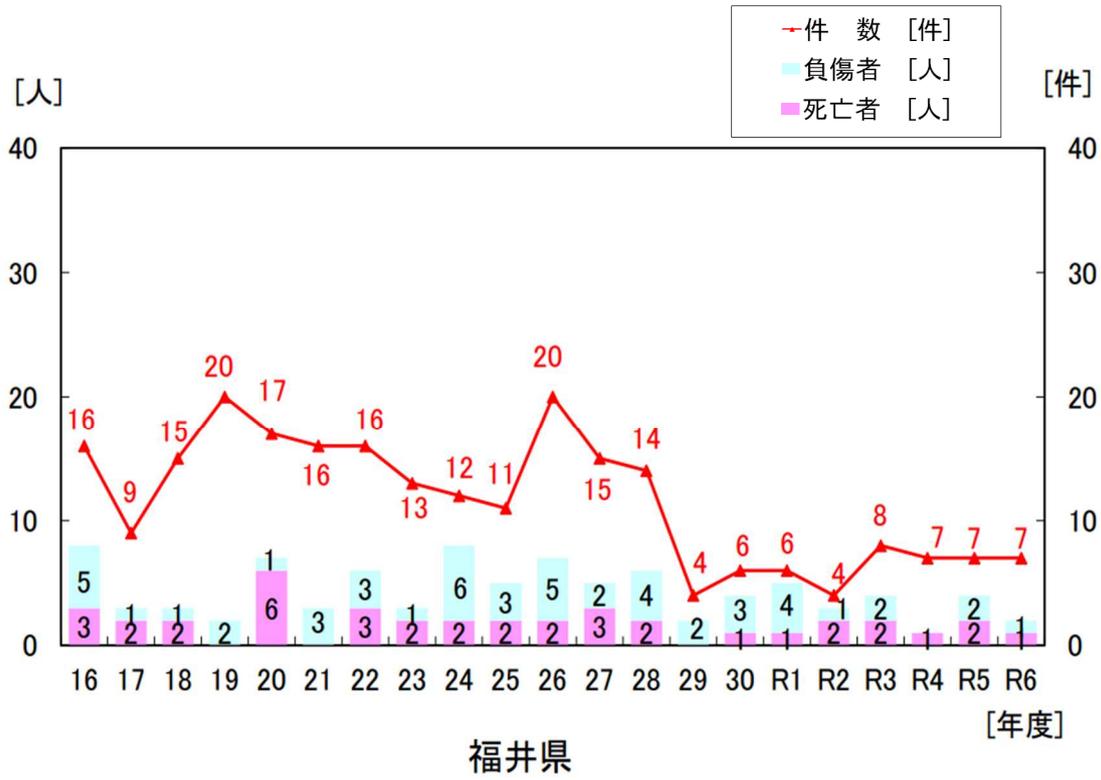
各県における運転事故の件数及び死傷者数の推移



各県における運転事故の件数及び死傷者数の推移



各県における運転事故の件数及び死傷者数の推移



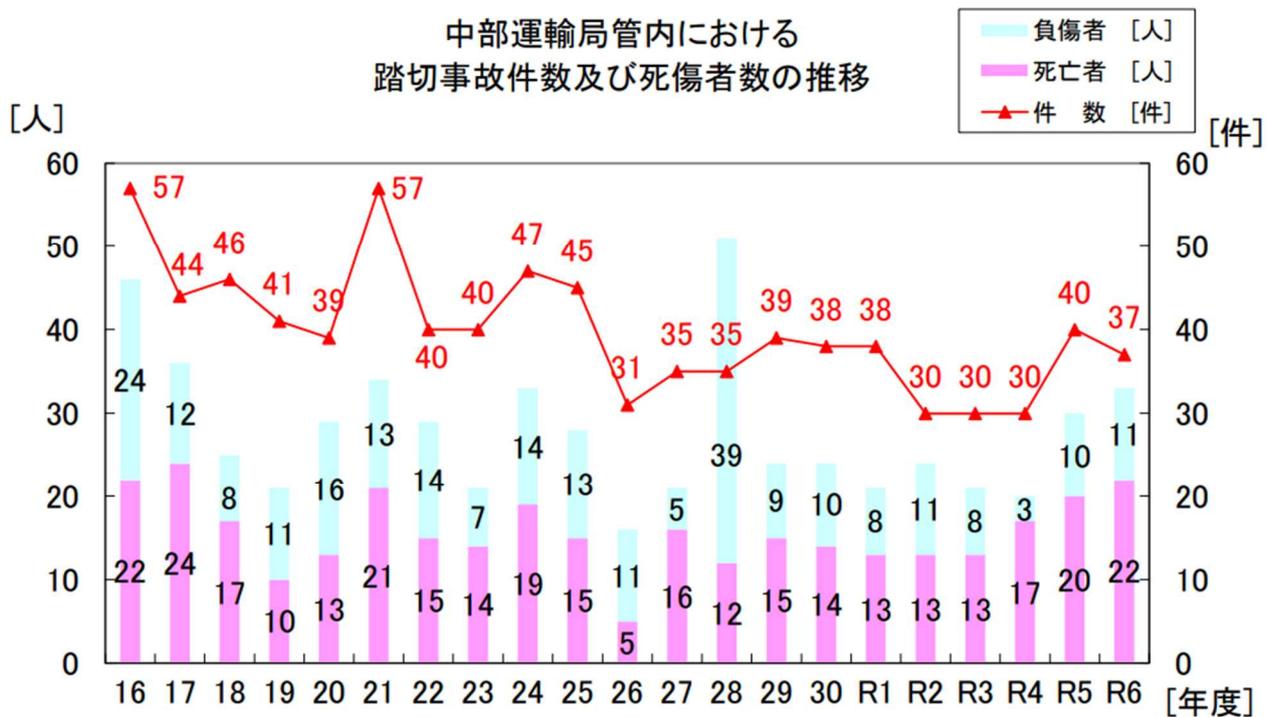
## 2. 踏切事故の発生状況

### (1) 踏切事故の件数及び死傷者数の推移

中部運輸局管内における令和6年度の踏切事故は37件であり、対前年度3件減でした。踏切事故は、運転事故件数全体の約4割を占めています。

なお、平成28年度の大幅な負傷者の増加は列車乗客5人とバス乗客24人が負傷する事故が発生したことによるものです。

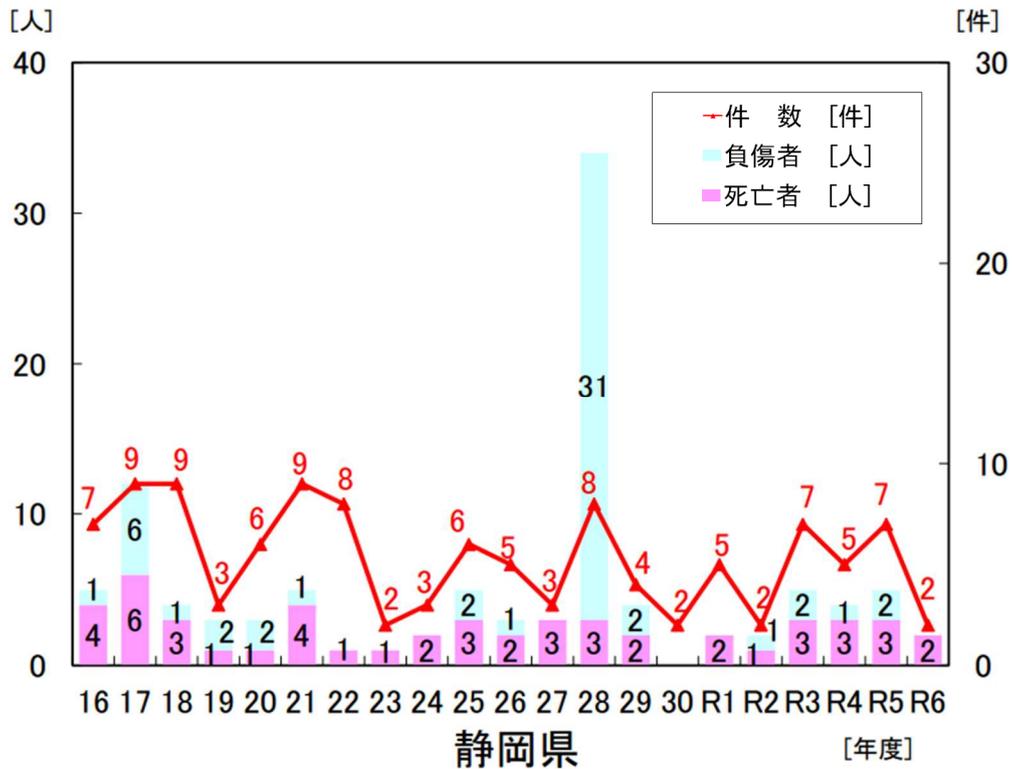
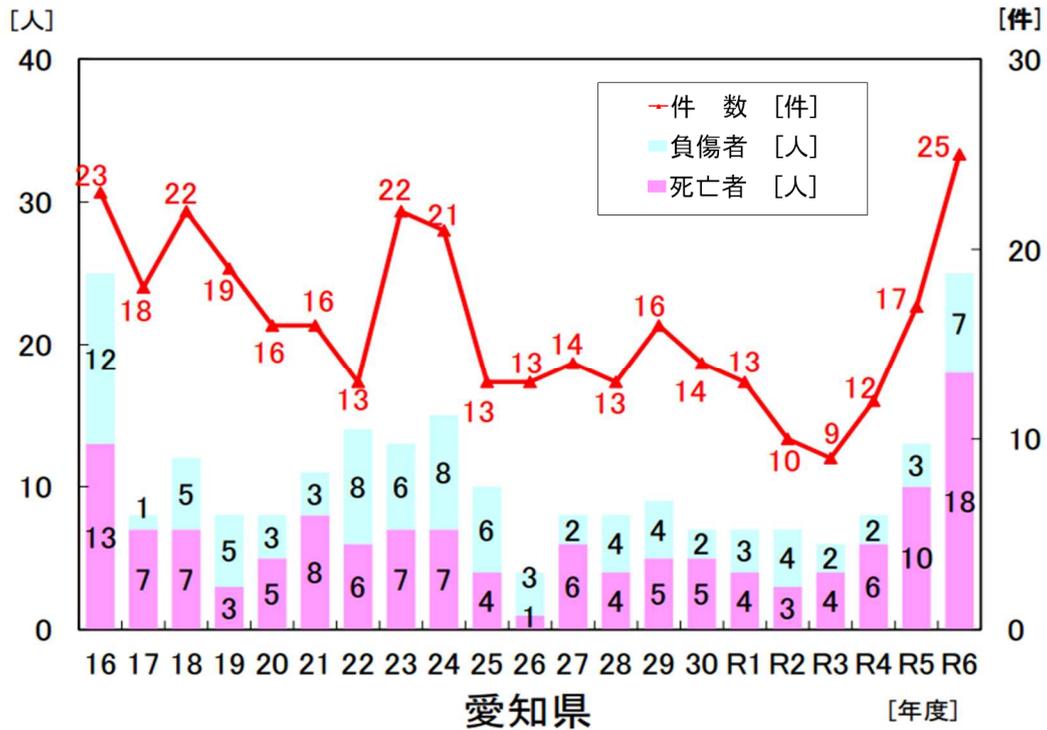
|         |     |      |              |
|---------|-----|------|--------------|
| ○件数     | 37件 | 対前年度 | 3件減 (7.5%減)  |
| ○死傷者数   | 33人 | 対前年度 | 3人増 (10.0%増) |
| ○うち死亡者数 | 22人 | 対前年度 | 2人増 (10.0%増) |



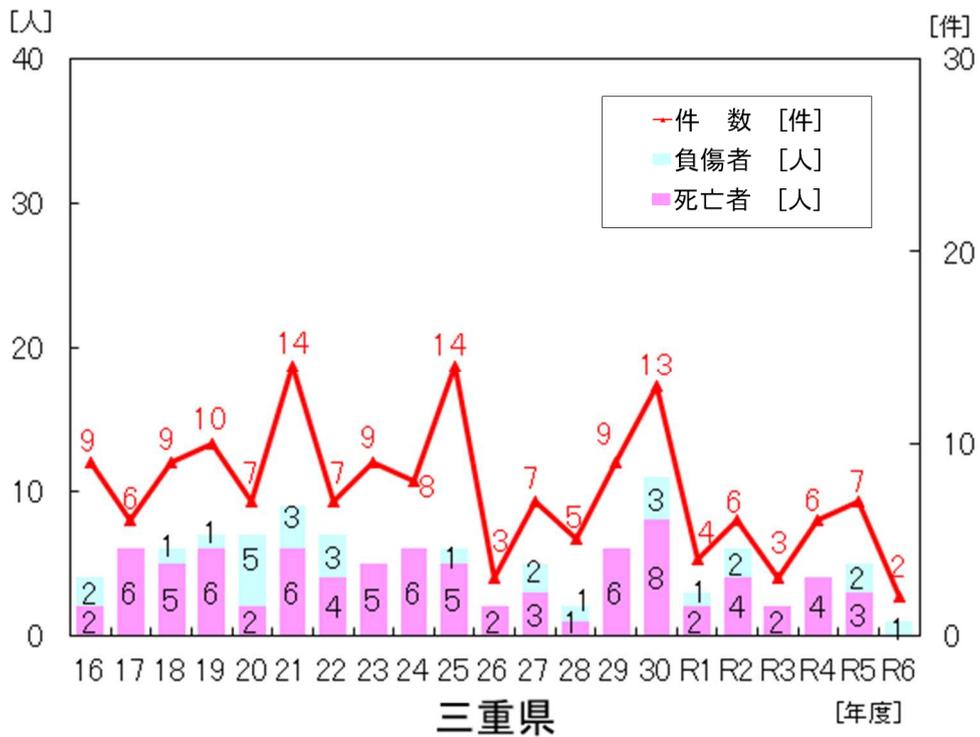
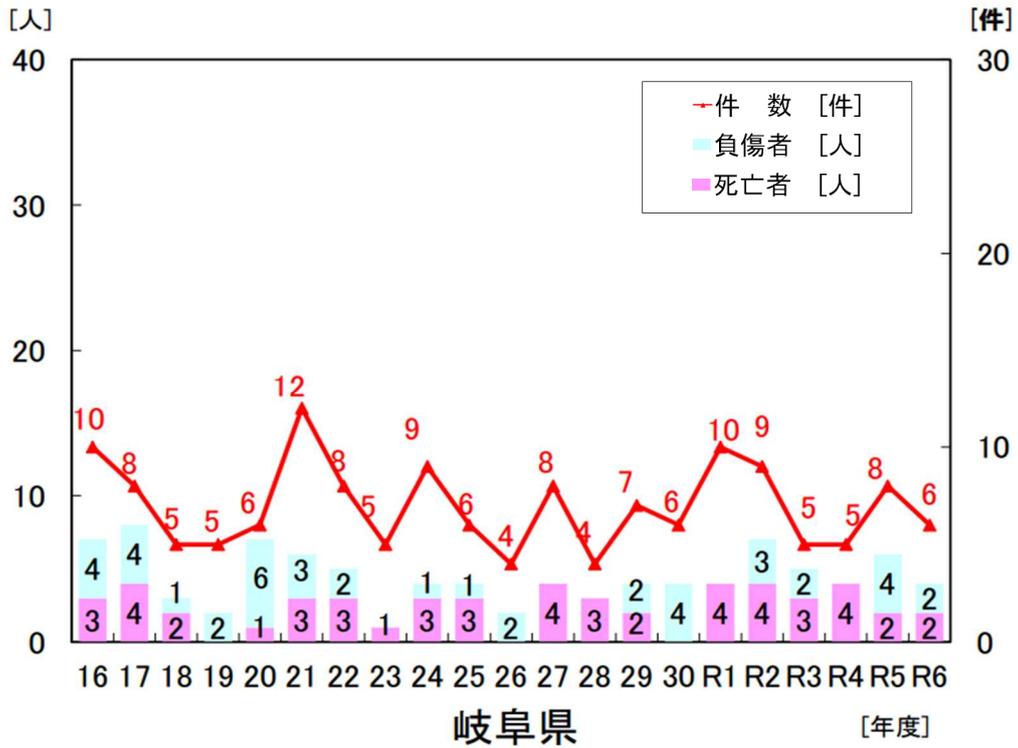
#### ※用語の説明

|         |   |
|---------|---|
| 踏 切 事 故 | 踏切障害に伴う列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故及び踏切障害事故をいう。 |
|---------|---|

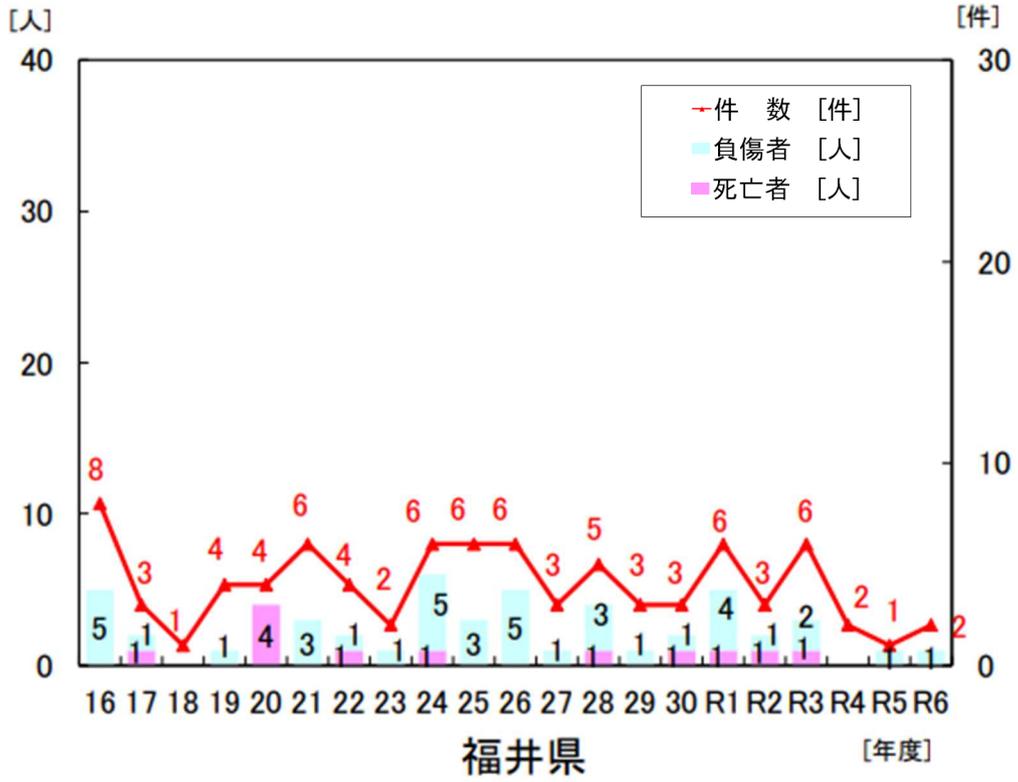
各県における踏切事故件数及び死傷者数の推移



各県における踏切事故件数及び死傷者数の推移



各県における踏切事故件数及び死傷者数の推移



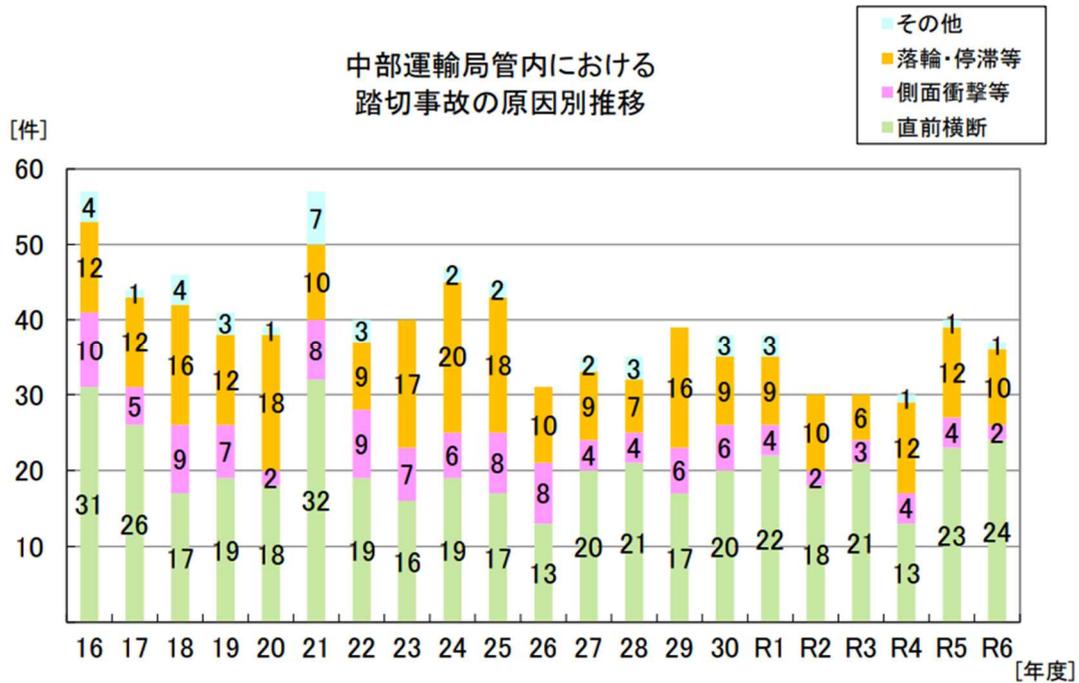
(2) 踏切事故の原因別発生状況

中部運輸局管内において、令和6年度は、直前横断と落輪・停滞等による踏切事故がそれぞれ踏切事故全体の約4割を占めています。

踏切事故の原因別発生状況（令和6年度）

[件]

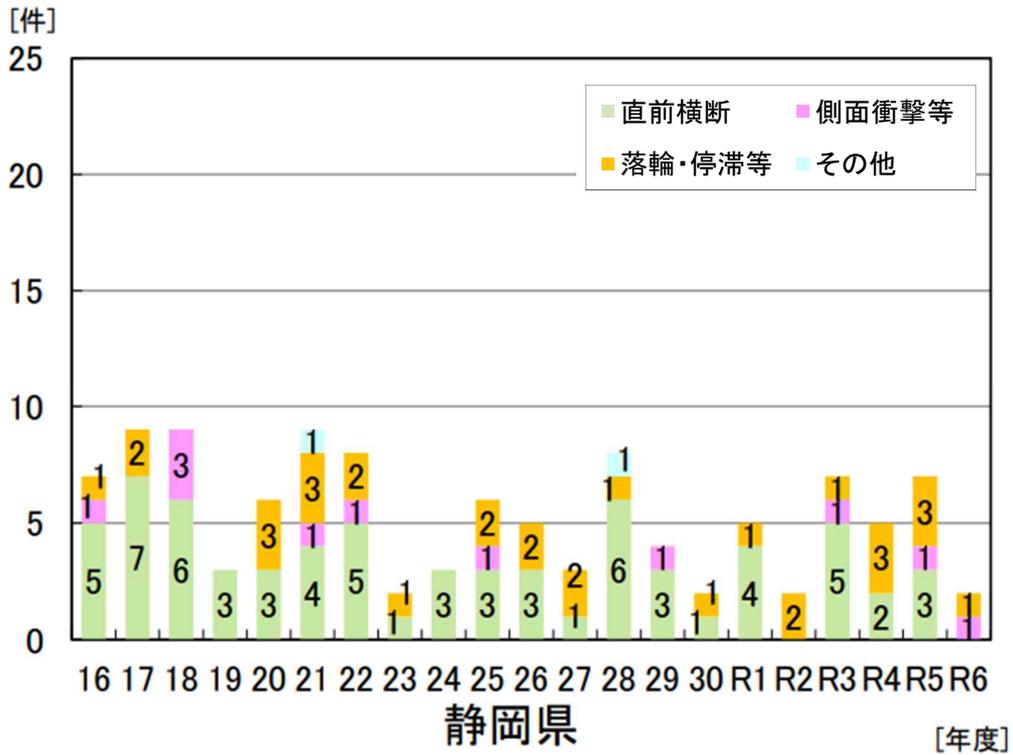
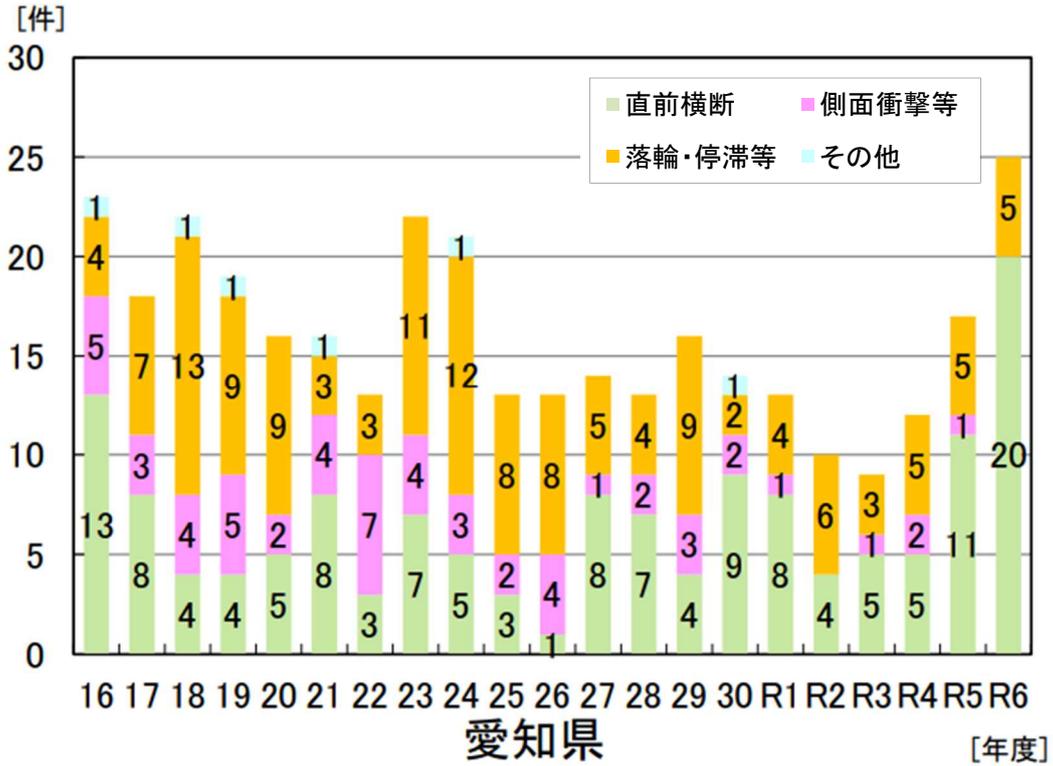
| 原因   | 直前横断       | 側面衝撃等     | 落輪・停滞等     | その他       | 合計 |
|------|------------|-----------|------------|-----------|----|
| 愛知県  | 20 (80.0%) | 0 (0.0%)  | 5 (20.0%)  | 0 (0.0%)  | 25 |
| 静岡県  | 0 (0.0%)   | 1 (50.0%) | 1 (50.0%)  | 0 (0.0%)  | 2  |
| 岐阜県  | 2 (33.3%)  | 0 (0.0%)  | 3 (50.0%)  | 1 (16.7%) | 6  |
| 三重県  | 2 (100.0%) | 0 (0.0%)  | 0 (0.0%)   | 0 (0.0%)  | 2  |
| 福井県  | 0 (0.0%)   | 1 (50.0%) | 1 (50.0%)  | 0 (0.0%)  | 2  |
| 中部合計 | 24 (64.9%) | 2 (5.4%)  | 10 (27.0%) | 1 (2.7%)  | 37 |



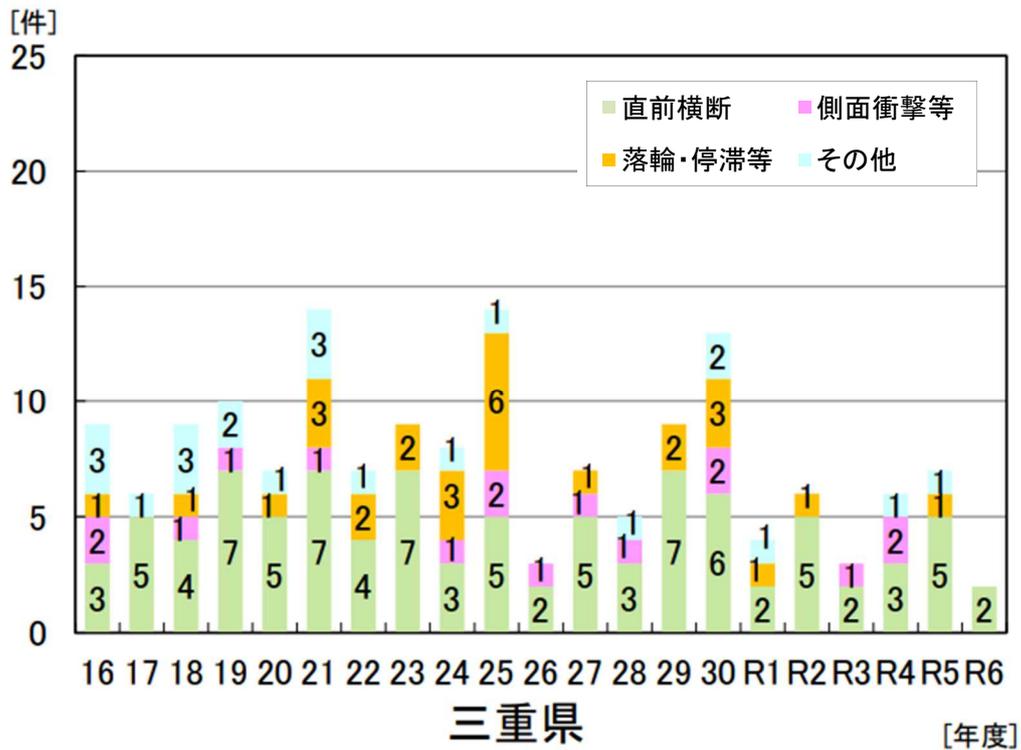
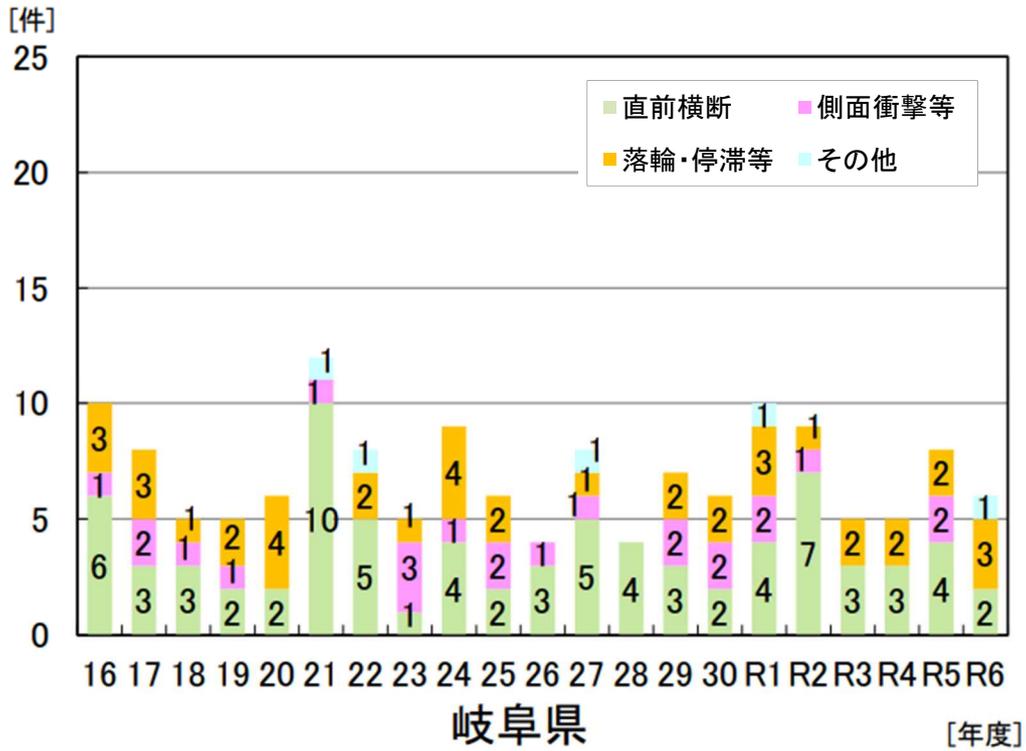
※用語の説明

|        |  |
|--------|--|
| 側面衝撃等  | 側面衝撃及び限界支障を指す。   |
| 側面衝撃   | 列車の通過中に自動車等が進入し、列車の側面に衝突したもの。                          |
| 限界支障   | 自動車等が踏切道の手前や先で停止した位置が不適切であったために、列車と接触したもの。             |
| 落輪・停滞等 | 落輪、停滞、エンスト(歩行者及び自転車等の場合、転倒等)により、踏切道から進退できずに列車等と衝突したもの。 |

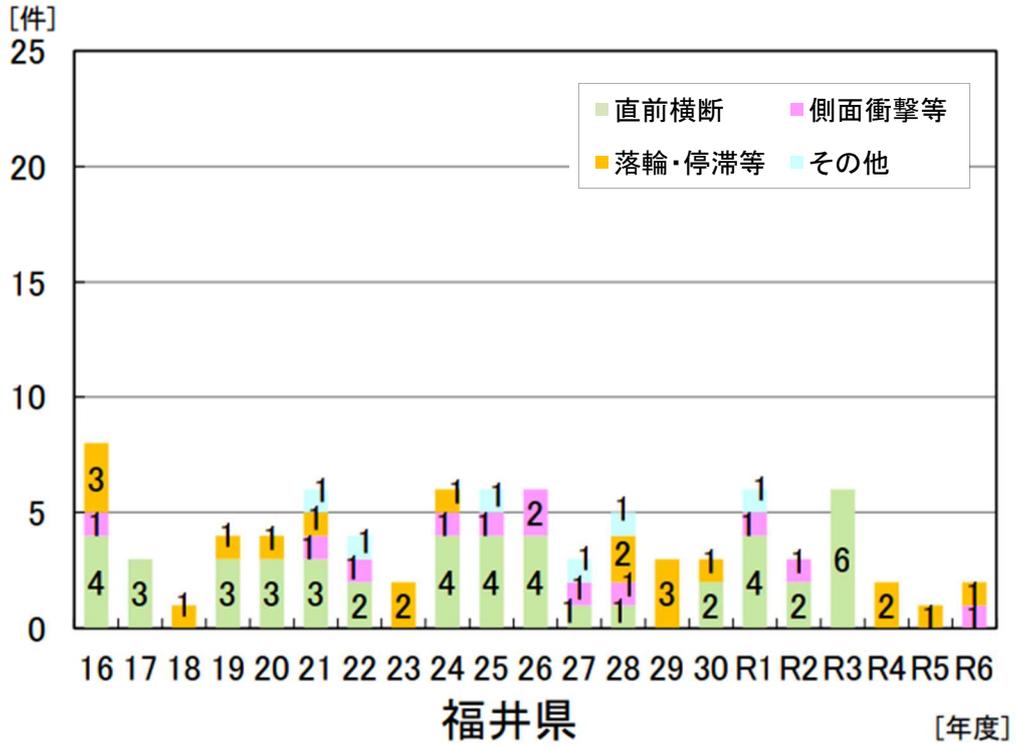
各県における踏切事故の原因別推移



各県における踏切事故の原因別推移



各県における踏切事故の原因別推移



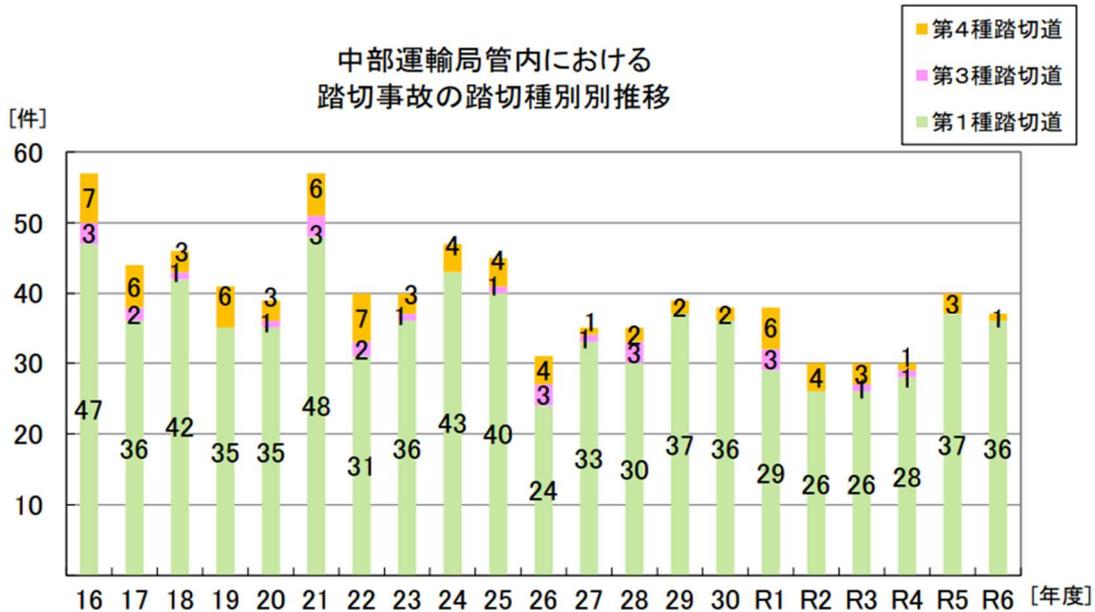
(3) 踏切事故の踏切種別別発生状況

中部運輸局管内において、令和6年度は、第1種踏切道での踏切事故が踏切事故全体の9割以上を占めています。

踏切事故の踏切種別別発生状況（令和6年度）

[件]

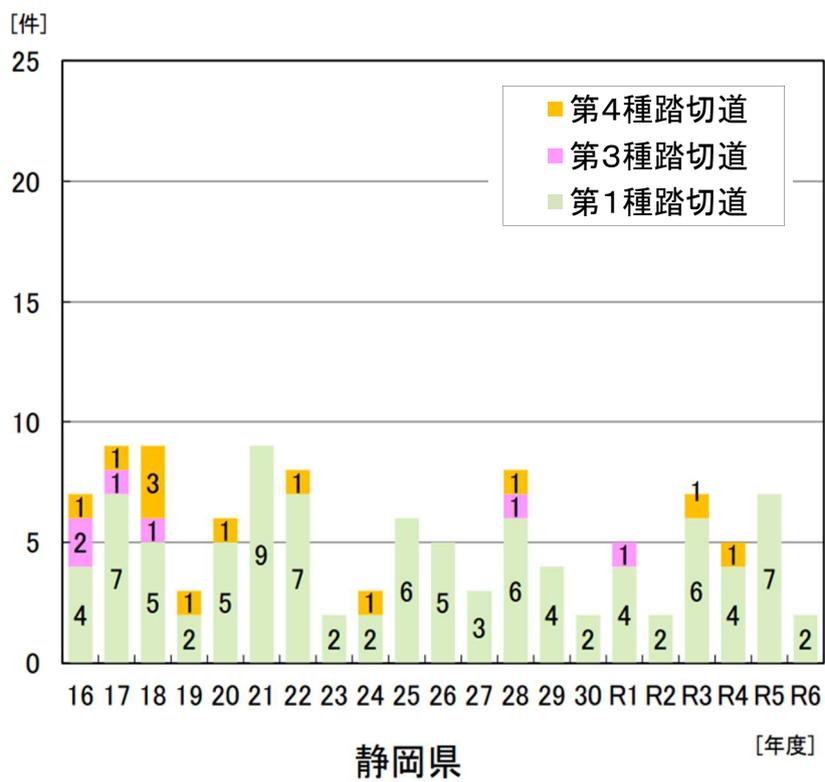
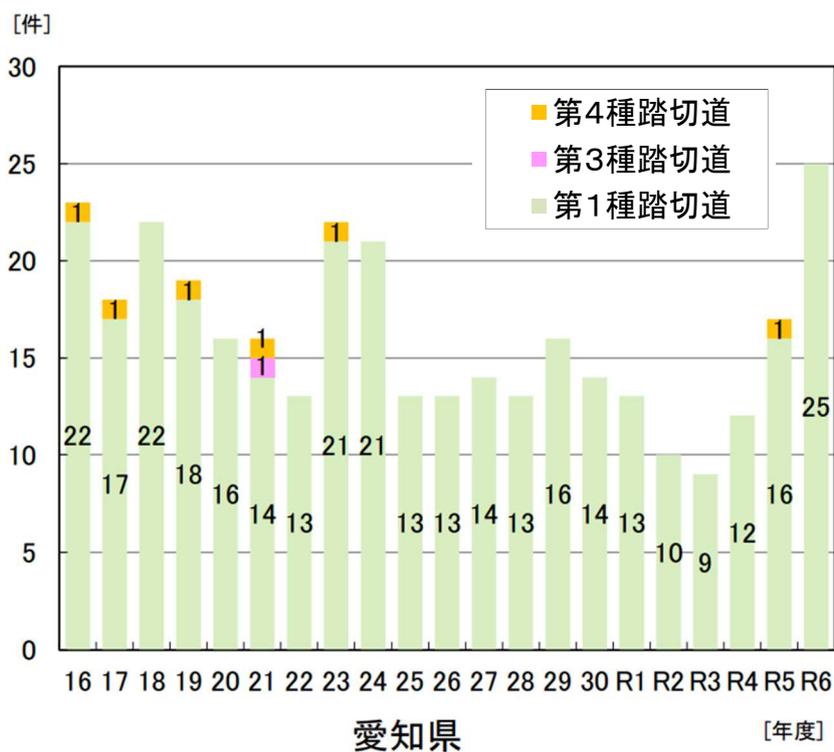
| 原因   | 第1種踏切道      | 第3種踏切道   | 第4種踏切道    | 合計 |
|------|-------------|----------|-----------|----|
| 愛知県  | 25 (100.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%)  | 25 |
| 静岡県  | 2 (100.0%)  | 0 (0.0%) | 0 (0.0%)  | 2  |
| 岐阜県  | 5 (83.3%)   | 0 (0.0%) | 1 (16.7%) | 6  |
| 三重県  | 2 (100.0%)  | 0 (0.0%) | 0 (0.0%)  | 2  |
| 福井県  | 2 (100.0%)  | 0 (0.0%) | 0 (0.0%)  | 2  |
| 中部合計 | 36 (97.3%)  | 0 (0.0%) | 1 (2.7%)  | 37 |



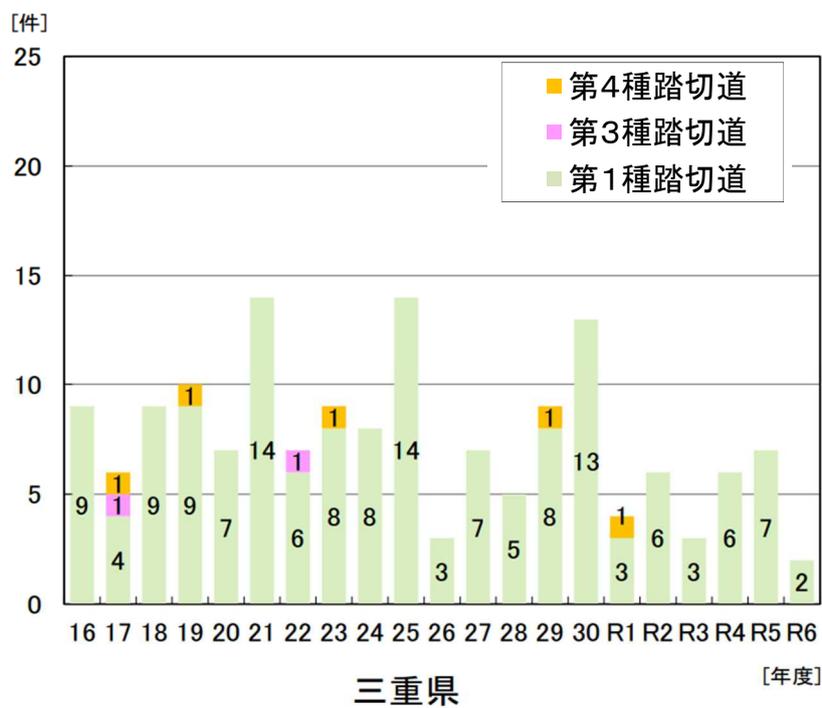
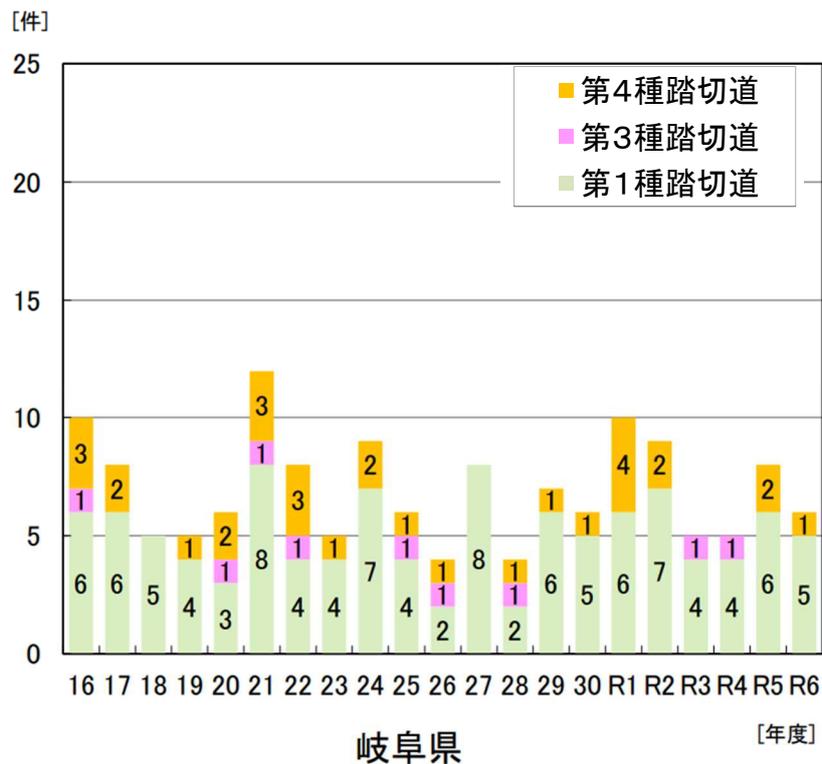
※用語の説明

|        |  |
|--------|--|
| 第1種踏切道 | 自動踏切遮断機を設置するか又は踏切保安係を配置して、踏切道を通ずるすべての列車又は車両に対し、遮断機を閉じ道路を遮断するもの(終発の列車から始発の列車までの時間内に踏切道を通ずる車両に対し、遮断しない場合があるものを含む)。 |
| 第2種踏切道 | 踏切保安係を配置して、踏切道を通ずる一定時間内における列車又は車両に対し、遮断機を閉じ道路を遮断するもの(現在、設置されているものはない)。   |
| 第3種踏切道 | 警報機が設置されているが、遮断機が設置されていないもの。   |
| 第4種踏切道 | 上記以外のもの。   |

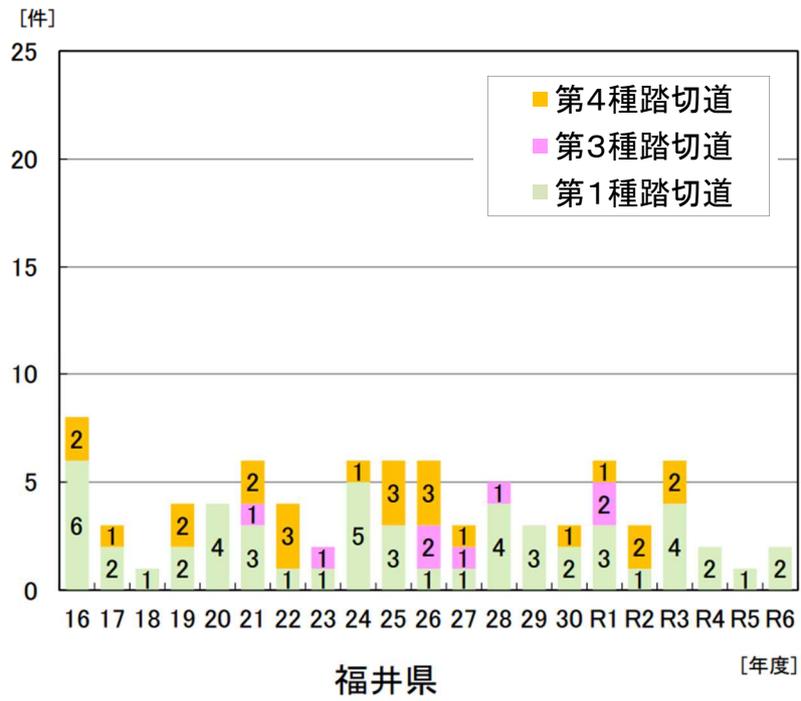
各県における踏切事故の踏切種別別推移



各県における踏切事故の踏切種別別推移



各県における踏切事故の踏切種別別推移

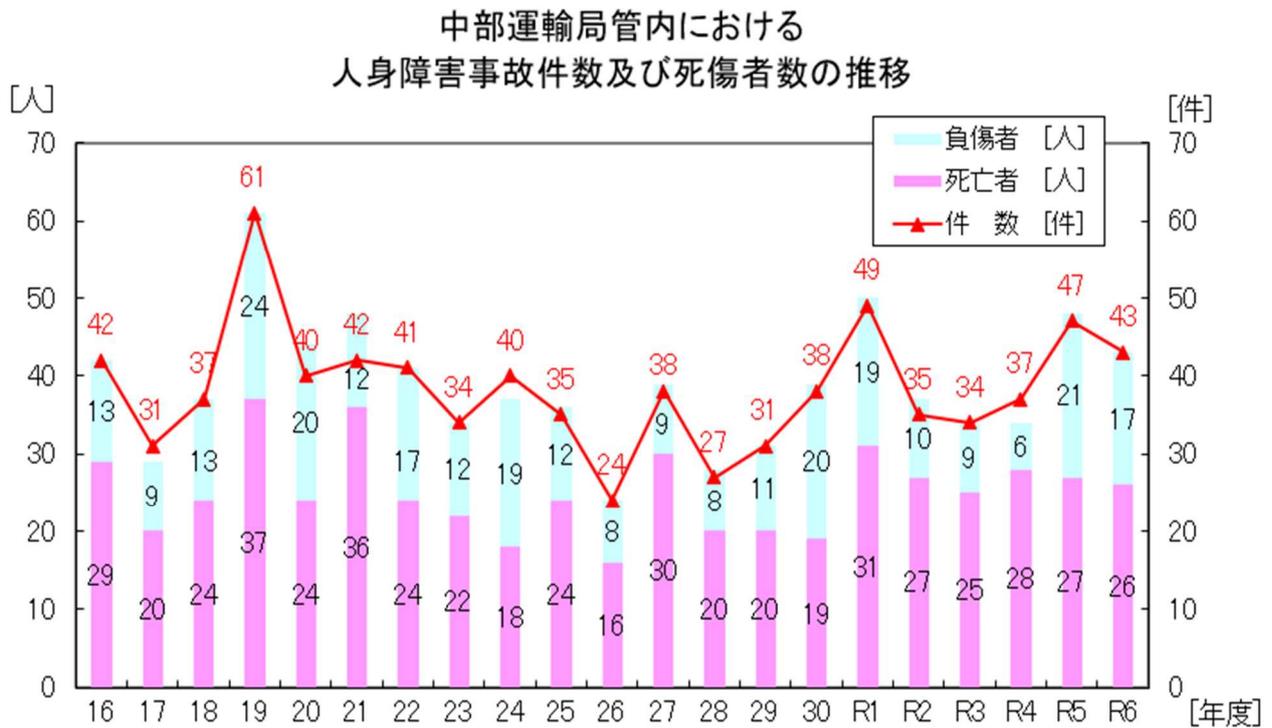


### 3. 人身障害事故の発生状況

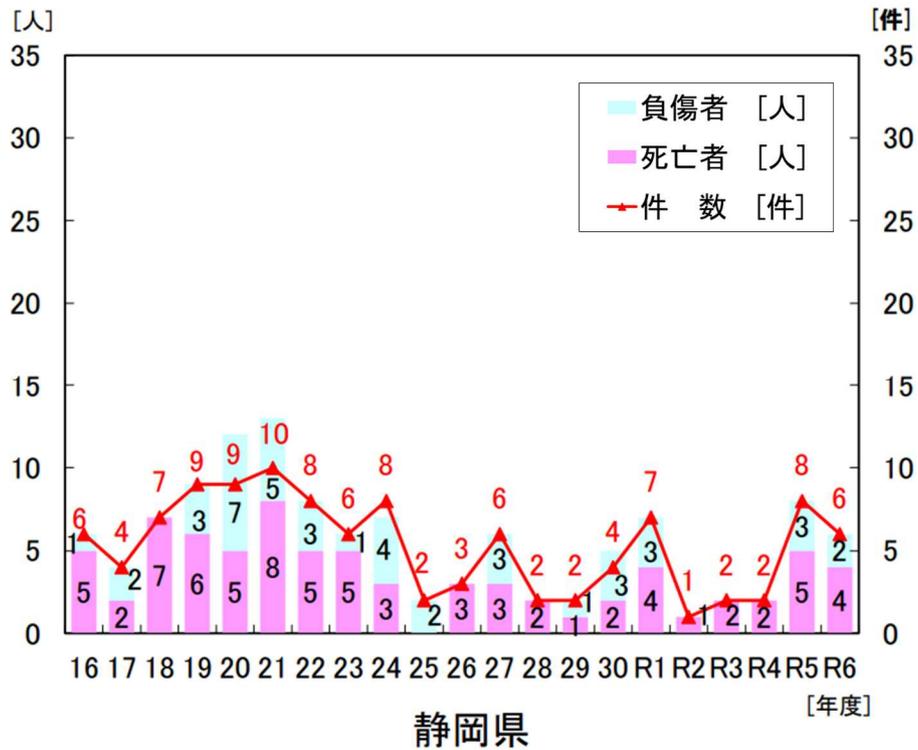
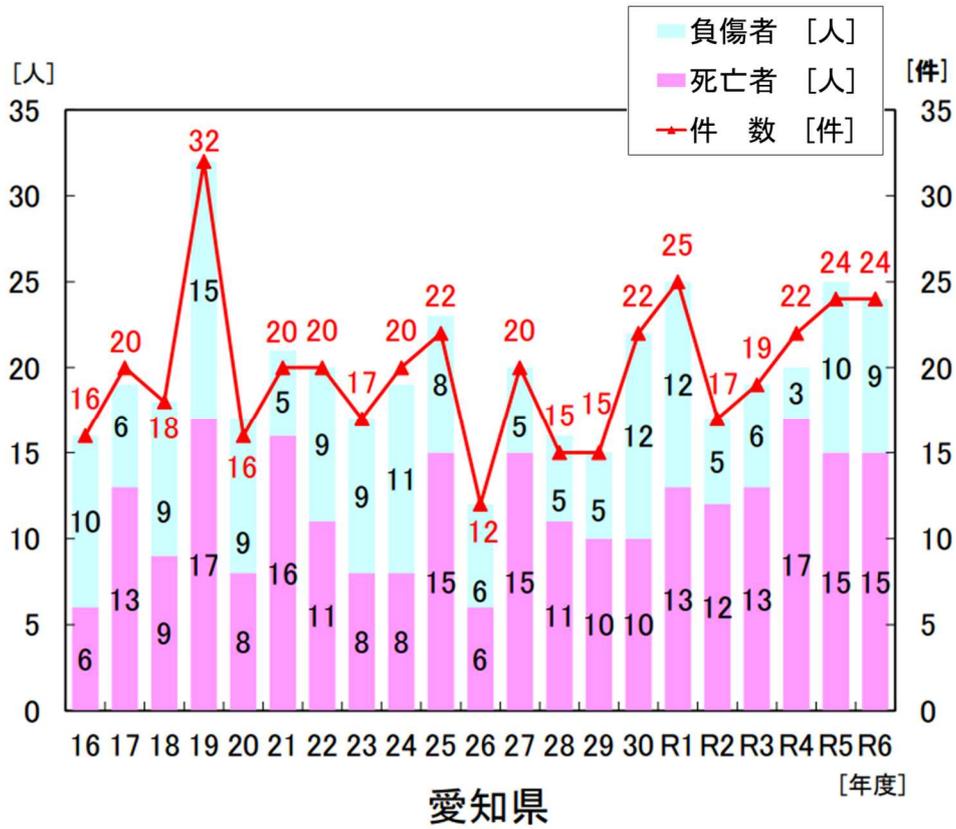
#### (1) 人身障害事故の件数及び死傷者数の推移

中部運輸局管内における令和6年度の人身障害事故は43件でした。

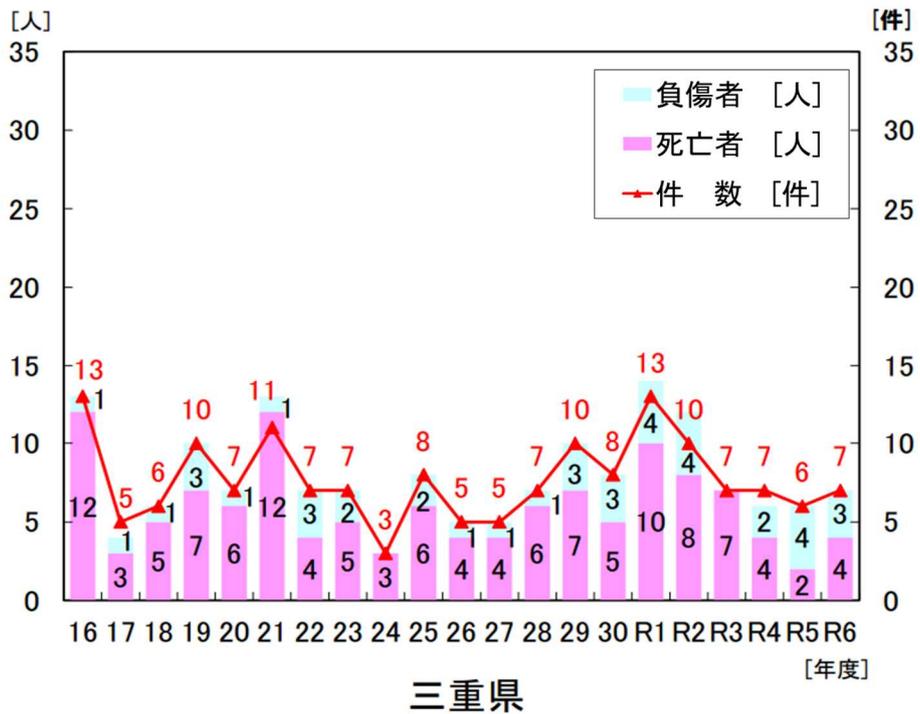
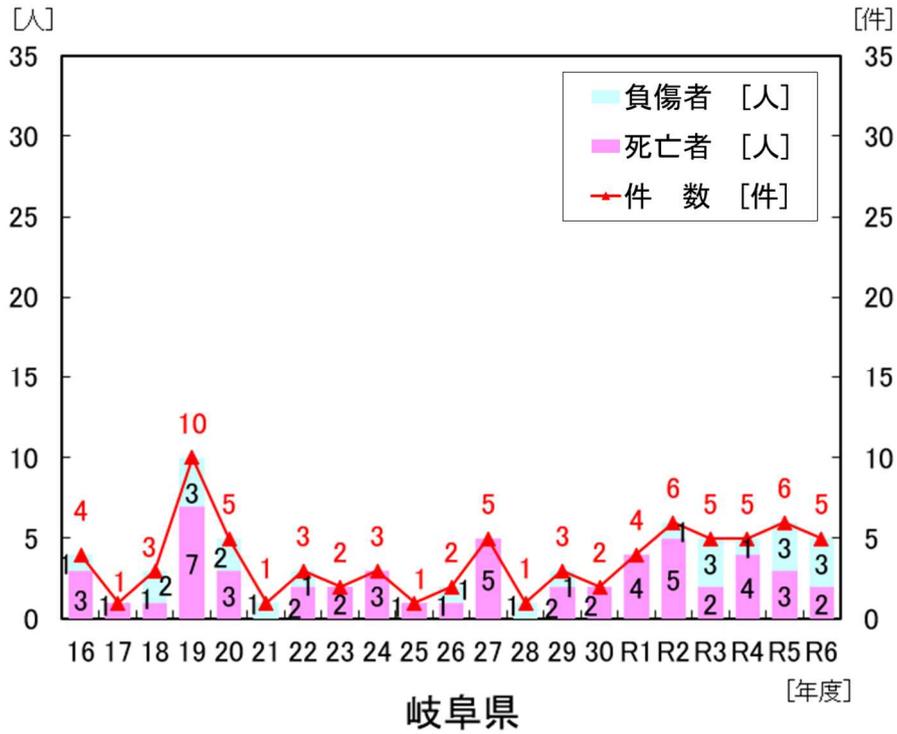
|         |     |      |              |
|---------|-----|------|--------------|
| ○件数     | 43件 | 対前年度 | 4件減 (8.5%減)  |
| ○死傷者数   | 43人 | 対前年度 | 5人減 (10.4%減) |
| ○うち死亡者数 | 26人 | 対前年度 | 1人減 (3.7%減)  |



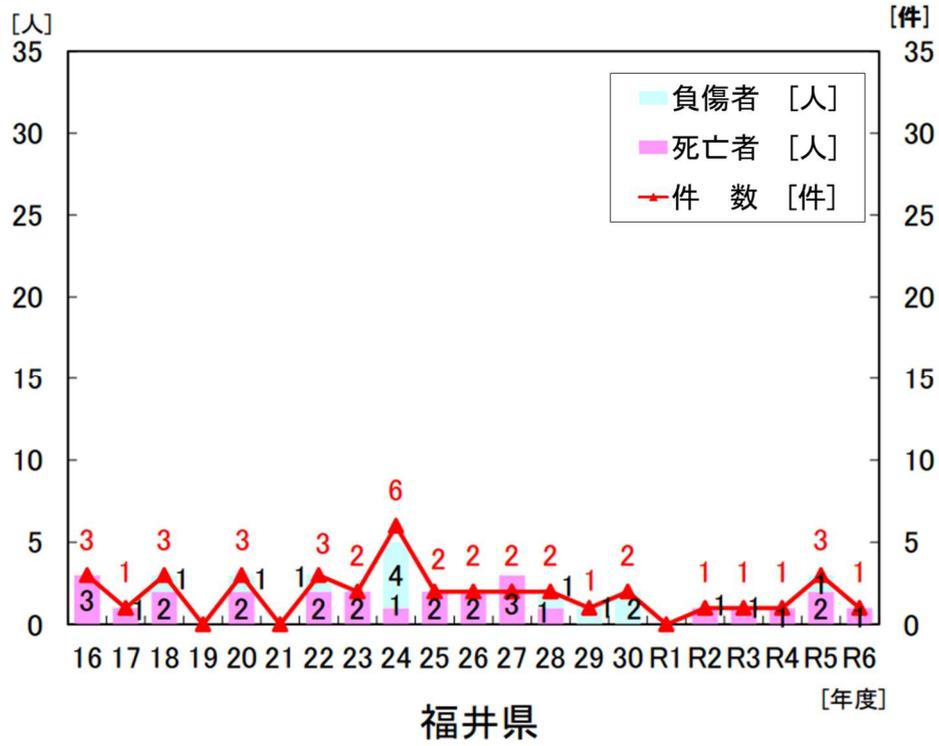
各県における人身障害事故の件数及び死傷者数の推移



各県における人身障害事故の件数及び死傷者数の推移



各県における人身障害事故の件数及び死傷者数の推移



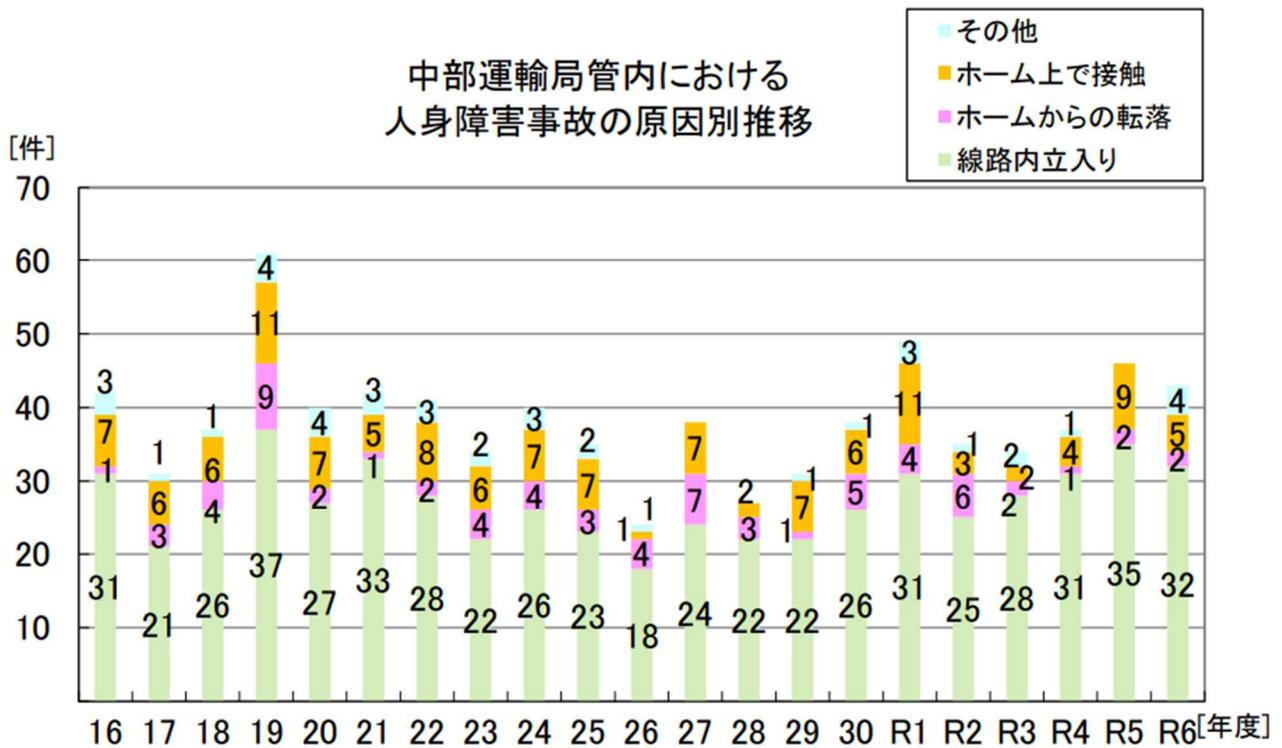
(2) 人身障害事故の原因別発生状況

中部運輸局管内において、令和6年度は、「線路内立入り」が人身障害事故の7割以上を占めています。

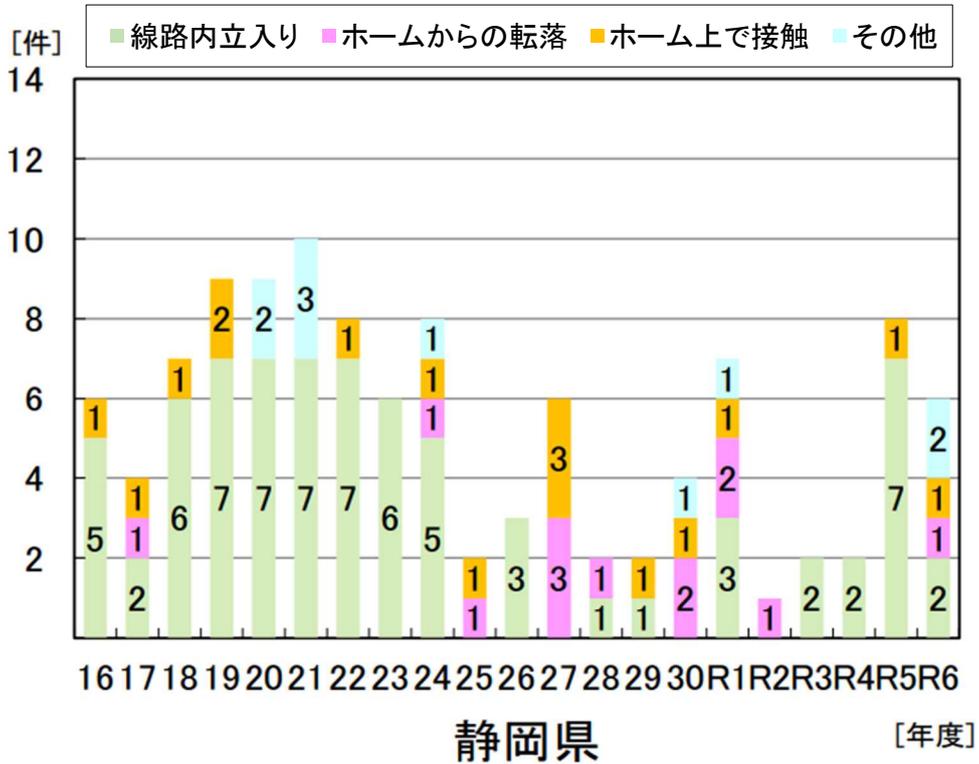
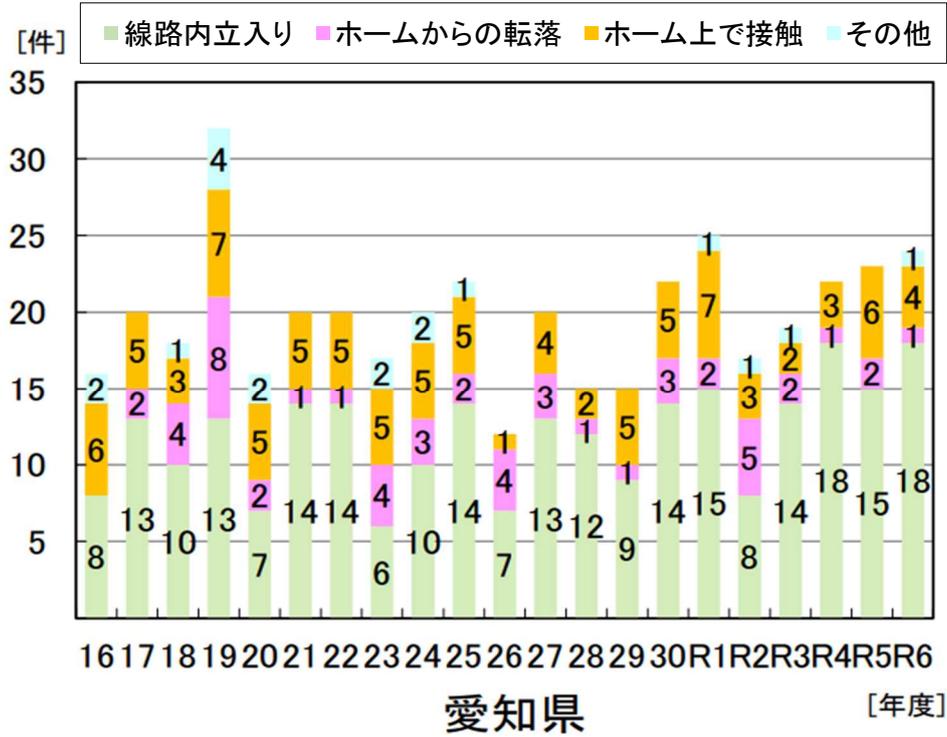
人身障害事故の原因別発生状況（令和6年度）

「件」

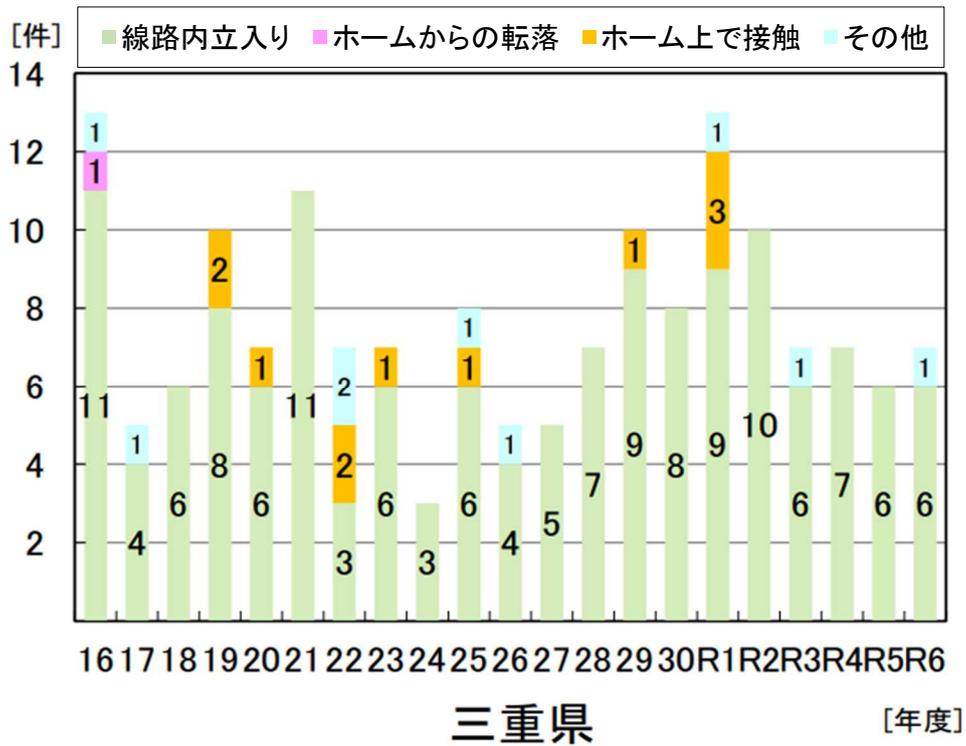
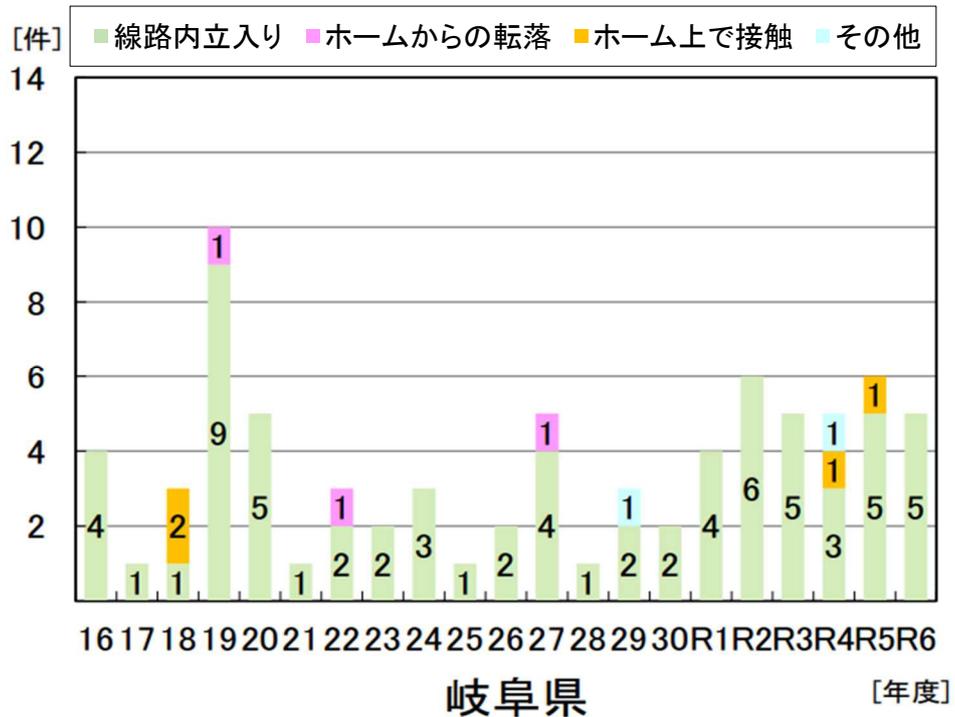
| 原因   | 線路内立入り     | ホームからの転落  | ホーム上で接触   | その他       | 合計 |
|------|------------|-----------|-----------|-----------|----|
| 愛知県  | 18 (75.0%) | 1 (4.2%)  | 4 (16.7%) | 1 (4.2%)  | 24 |
| 静岡県  | 2 (33.3%)  | 1 (16.7%) | 1 (16.7%) | 2 (33.3%) | 6  |
| 岐阜県  | 5 (100.0%) | 0 (0.0%)  | 0 (0.0%)  | 0 (0.0%)  | 5  |
| 三重県  | 6 (85.7%)  | 0 (0.0%)  | 0 (0.0%)  | 1 (14.3%) | 7  |
| 福井県  | 1 (100.0%) | 0 (0.0%)  | 0 (0.0%)  | 0 (0.0%)  | 1  |
| 中部合計 | 32 (74.4%) | 2 (4.7%)  | 5 (11.6%) | 4 (9.3%)  | 43 |



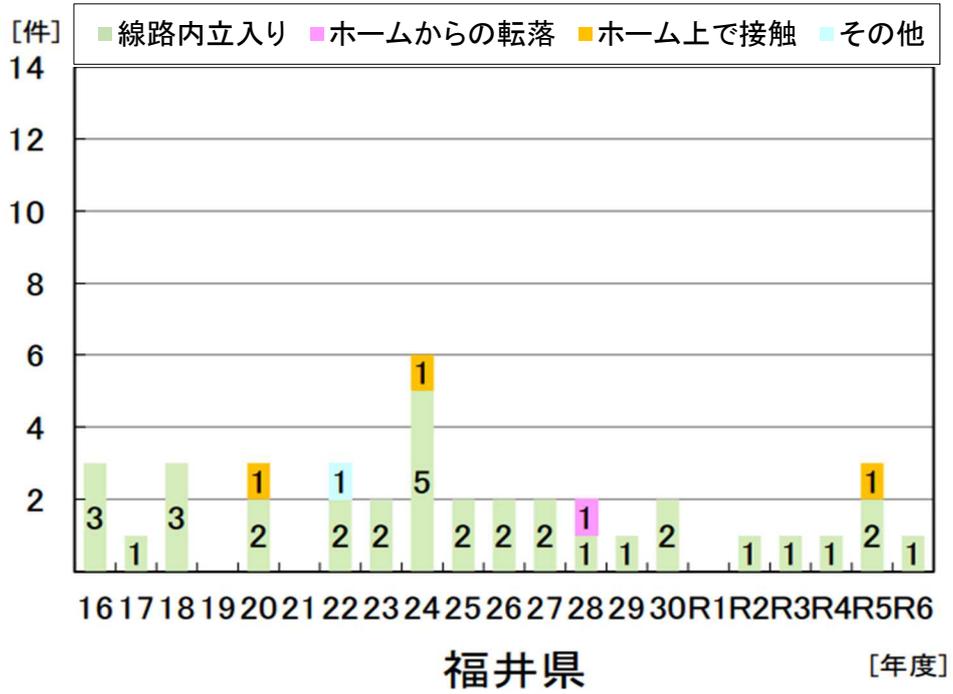
各県における人身障害事故の原因別推移



各県における人身障害事故の原因別推移



各県における人身障害事故の原因別推移

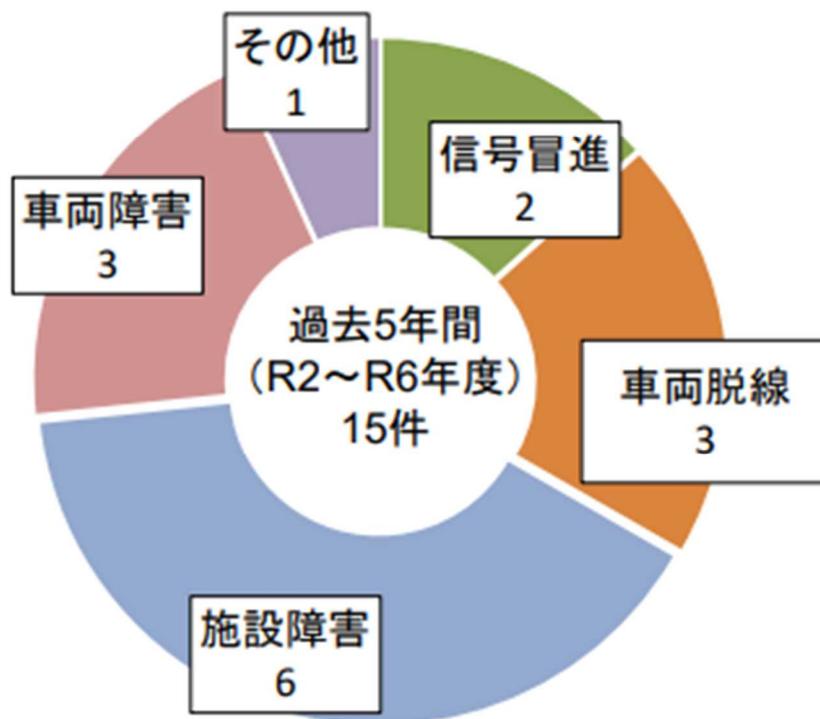


#### 4. インシデントの発生状況

中部運輸局管内における令和6年度のインシデント（運転事故が発生するおそれがあると認められる事態）は3件でした。

|      | 閉そく違反 | 信号違反 | 信号冒進 | 本線逸走 | 工事違反 | 車両脱線 | 施設障害 | 車両障害 | 危険物漏洩 | その他 | 合計 |
|------|-------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-----|----|
| R6年度 |       |      |      |      |      |      | 3    |      |       |     | 3  |
| R5年度 |       |      | 1    |      |      |      | 1    | 1    |       | 1   | 4  |
| R4年度 |       |      | 1    |      |      |      | 1    |      |       |     | 2  |
| R3年度 |       |      |      |      |      | 1    |      | 2    |       |     | 3  |
| R2年度 |       |      |      |      |      | 2    | 1    |      |       |     | 3  |
| 計    | 0     | 0    | 2    | 0    | 0    | 3    | 6    | 3    | 0     | 1   | 15 |

### インシデント発生状況



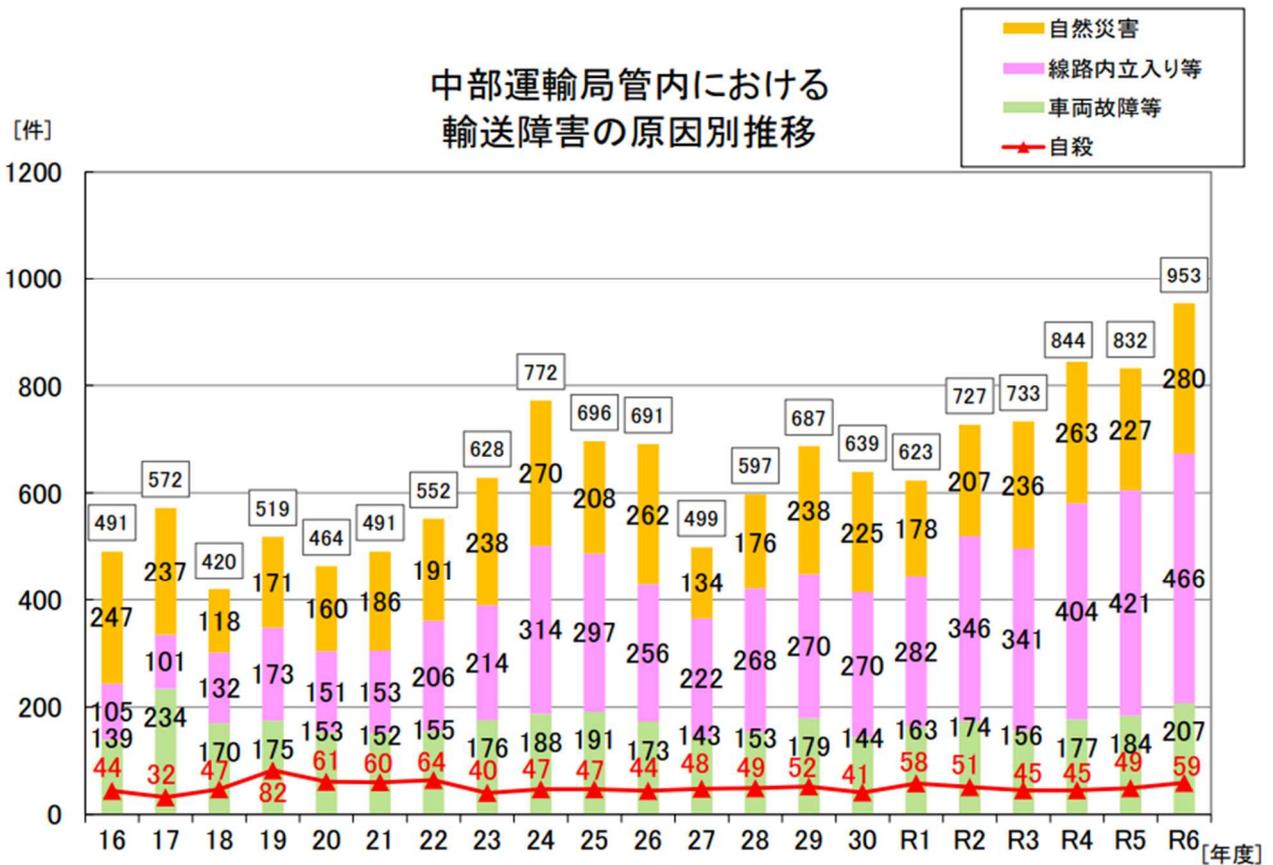
### 5. 輸送障害の発生状況

中部運輸局管内における令和6年度の輸送障害（列車の運休、旅客列車の30分以上の遅延等）の発生件数は、953件で対前年度121件（14.5%）の増加となりました。

輸送障害の発生状況（令和6年度）

[件]

| 原因   | 車両故障等      | 線路内立入り等    |           | 自然災害       | 合計  |
|------|------------|------------|-----------|------------|-----|
|      |            | 自殺外        | 自殺        |            |     |
| 愛知県  | 44（23.7%）  | 64（34.4%）  | 42（22.6%） | 36（19.4%）  | 186 |
| 静岡県  | 66（26.1%）  | 94（37.2%）  | 6（2.4%）   | 87（34.4%）  | 253 |
| 岐阜県  | 34（17.9%）  | 81（42.6%）  | 2（1.1%）   | 73（38.4%）  | 190 |
| 三重県  | 37（24.2%）  | 61（39.9%）  | 9（5.9%）   | 46（30.1%）  | 153 |
| 福井県  | 26（15.2%）  | 107（62.6%） | 0（0.0%）   | 38（22.2%）  | 171 |
| 中部合計 | 207（21.7%） | 407（42.7%） | 59（6.2%）  | 280（29.4%） | 953 |



※棒グラフの上にある数字は輸送障害の合計件数

※用語の説明

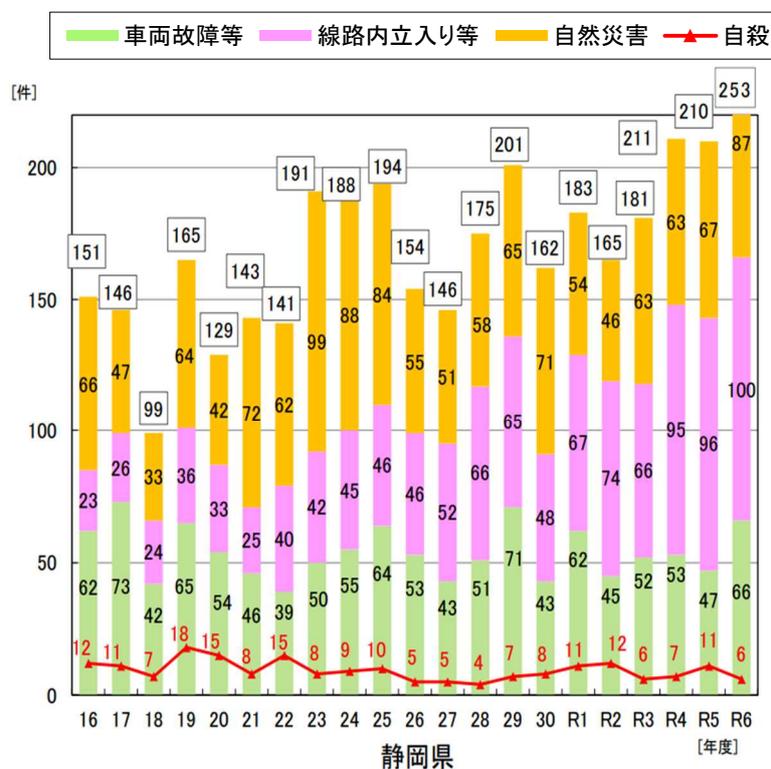
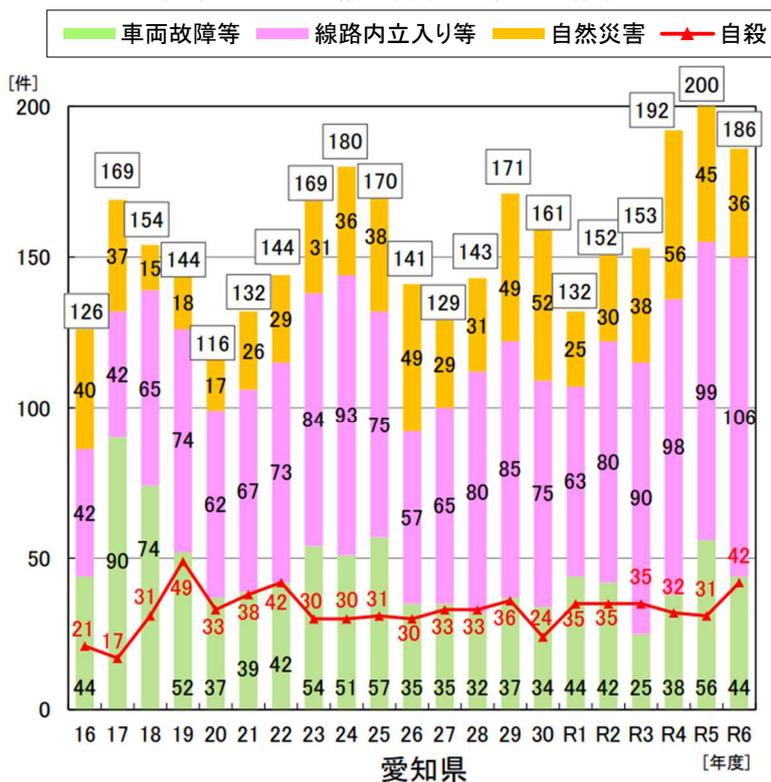
|               |   |
|---------------|---|
| 輸 送 障 害       | 鉄道による輸送に障害を生じた事態(列車の運転を休止したもの又は旅客列車にあっては30分(旅客列車以外の列車にあっては1時間)以上遅延を生じたもの)であって、鉄道運転事故以外のもの(*)。 |
| 車 両 故 障 等     | 鉄道係員、車両又は鉄道施設に起因するもの。   |
| 線 路 内 立 入 り 等 | 線路内立入り、自殺、動物との衝突等に起因するもの(車両故障等及び自然災害以外のもの)。   |
| 自 然 災 害       | 水風雪雷害、地震災害等の自然災害に起因するもの。  |

注1) 本用語の説明は、鉄道事業法を基本に記載しております。

注2) 自殺によるものは、輸送障害に分類しております。

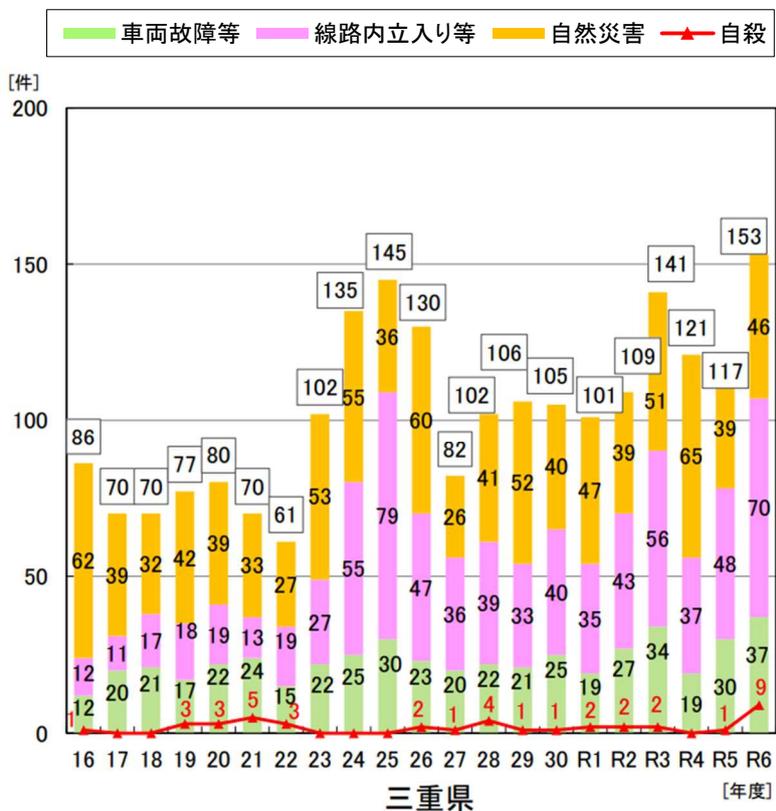
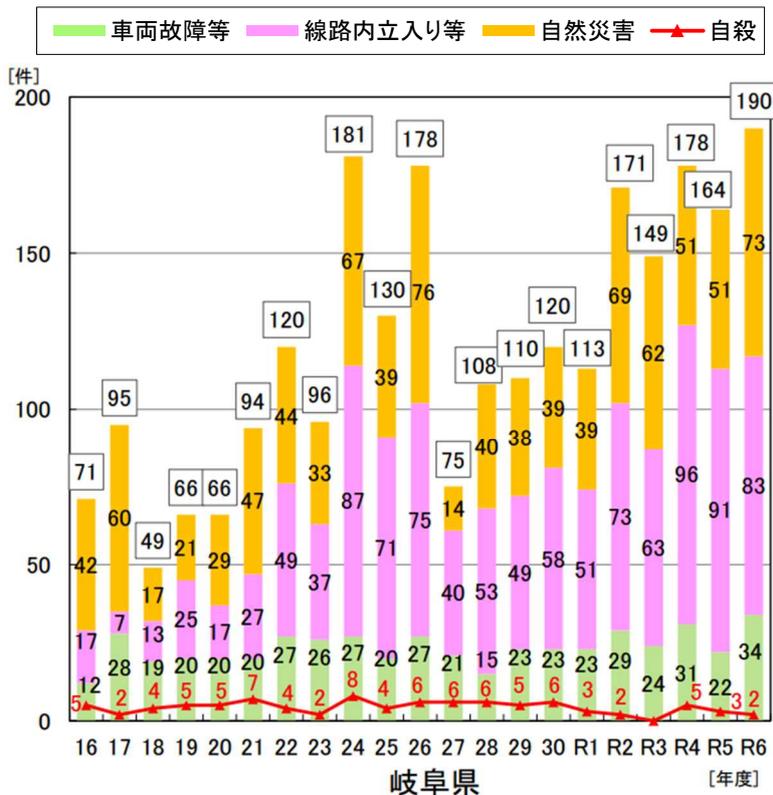
\* 詳細は、「鉄道事故等報告規則」及び「軌道事故等報告規則」をご参照下さい。

### 各県における輸送障害の原因別推移



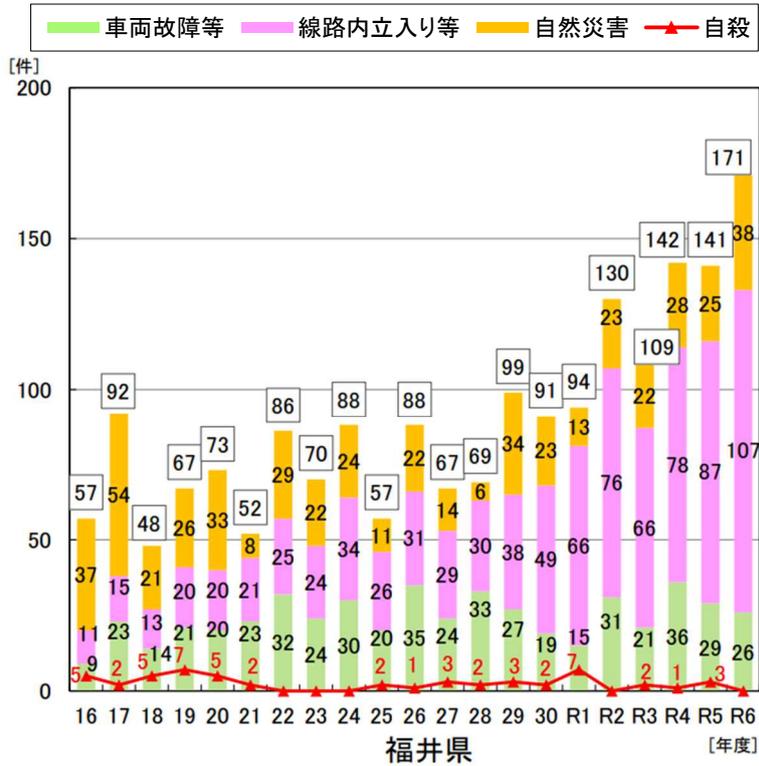
※棒グラフの上にある数字は輸送障害の合計件数

### 各県における輸送障害の原因別推移



※棒グラフの上にある数字は輸送障害の合計件数

### 各県における輸送障害の原因別推移



※棒グラフの上にある数字は輸送障害の合計件数